# 小田原市 介護予防把握事業

# 調査結果報告書

平成 29 年 12 月 小田原市

# 目 次

第1章	章 調査概要	
1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
3	調査の回収数・回収率	2
4	判定の条件	3
5	報告書の見方	
6	用語の定義	7
第2章	章 調査結果等からみた本市の高齢者像	
1	調査結果の分析について	9
2	高齢者人口・調査対象者の状況	10
3	回答者の属性	12
4	一般高齢者・介護予防事業対象者の状況	14
5	介護予防事業対象者の回答結果	18
6	他リスクとの関連	23
第3章	章 日常生活圏域ごとの分析結果	
1	日常生活圏域ごとのリスク別出現率	25
2	日常生活圏域ごとの課題	
第4章	章 独自設問の分析結果	
1	家族や生活状況について	55
2	運動・閉じこもりについて	
3	転倒について	61
4	物忘れについて	
5	毎日の生活について	
6 7	地域での活動について	
8	健康について 小田原市で実施していることについて	92 94
資料網	偏	
1	調査対象者	101
2	調査票	
3	結果票	4.40

第1章 調査概要

# 第1章 調査概要

# 1 調査の目的

本事業は、介護予防・日常生活支援総合事業を推進するため、本市の要支援・要介護認定者を除く70歳から74歳までの者を対象に、「個別の生活実態」を調査し、調査結果から現状の「市全体における高齢者の生活実態」及び「日常生活圏域別の高齢者の生活実態」の把握及び課題、地域特性の抽出を行い、今後の一般介護予防事業等の展開について検討、評価していくとともに、抽出された地域課題、地域特性を明確化することで、地域包括ケアシステムの構築を推進していく上での基礎資料とすることを目的に実施します。調査結果については電子データ化し、日常生活圏域における地域活動の基礎資料とするほか、生活機能が低下傾向にある高齢者について、個別の課題に応じた適切な支援・サービスに繋げるために活用します。

# 2 調査の設計

### (1)調査項目

国が示した基本チェックリスト(25 設問)と市独自設問で作成しました(※調査票は 資料編に記載しています)。

なお、対象者の判定・集計処理については、国が示した基準に基づいて行いました。

## (2)調査対象者

小田原市在住で、平成 29 年度中に 70 歳から 74 歳に到達する方々12,786 人を調査対象者としました。

# (3)調査方法

郵送による配布・回収により実施しました。

# (4)調査の期間

平成 29 年5月 10 日から5月 26 日までとし、調査期間終了後の返信状況を考慮し、 平成 29 年7月 18 日回収分までを有効回答としました。

# 3 調査の回収数・回収率

調査の回収数・回収率は以下のとおりです。督促状を1回発送し、全体の回収数は10,390件、うち無効票が22件で有効回収数は10,368件、有効回収率は81.1%となっています。男性の有効回収率は78.7%、女性の有効回収率は83.3%で女性の方が高くなっています。日常生活圏域別にみると、「とみず」で84.3%、「たちばな」で84.2%と高くなっています。

#### 表 1.1 調査票回収状況(性・日常生活圏域別)

単位:件

		全体			男性			女性	
日常生活圏域	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率
市全体	12,786	10,368	81.1%	6,109	4,807	78.7%	6,677	5,561	83.3%
第1圏域(しろやま)	980	758	77.3%	451	335	74.3%	529	423	80.0%
第2圏域(はくおう)	1,024	812	79.3%	483	382	79.1%	541	430	79.5%
第3圏域(じょ <b>う</b> なん)	1,164	917	78.8%	528	404	76.5%	636	513	80.7%
第4圏域(はくさん)	1,247	997	80.0%	589	453	76.9%	658	544	82.7%
第5圏域(ひがしと みず)	817	675	82.6%	366	292	79.8%	451	383	84.9%
第6圏域(とみず)	925	780	84.3%	444	365	82.2%	481	415	86.3%
第7圏域(さくらい)	883	729	82.6%	386	312	80.8%	497	417	83.9%
第8圏域(さかわ こ やわた・ふじみ)	1,179	963	81.7%	593	463	78.1%	586	500	85.3%
第9圏域(しもふな か)	968	777	80.3%	477	367	76.9%	491	410	83.5%
第10圏域(とよかわ・ かみふなか)	1,335	1,085	81.3%	675	535	79.3%	660	550	83.3%
第 11 圏域(そが・し もそが・こうづ)	1,222	998	81.7%	602	478	79.4%	620	520	83.9%
第 12 圏域(たちばな)	1,042	877	84.2%	515	421	81.7%	527	456	86.5%

日常生活圏域	地域包括支援センター名	自治会連合会名
第1圏域	しろやま	緑、万年、幸、芦子
第2圏域	はくおう	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域	じょうなん	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域	はくさん	二川、久野
第5圏域	ひがしとみず	東富水
第6圏域	とみず	富水
第7圏域	さくらい	桜井
第8圏域	さかわ こやわた・ふじみ	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域	しもふなか	下府中
第 10 圏域	とよかわ・かみふなか	豊川、上府中
第 11 圏域	そが・しもそが・こうづ	曽我、下曽我、国府津
第 12 圏域	たちばな	前羽、橘北

# 4 判定の条件

### (1)介護予防対象者(基本チェックリスト)判定条件

以下「暮らし」「運動」「栄養」「口腔」の4項目のうち1項目以上のリスクに該当した場合を、介護予防事業対象者と判定します。

### ■判定の設定条件

項目	判定条件
高齢者	
一般高齢者	・介護予防事業対象者判定条件の非該当者
介護予防事業対象者	・国が示した基本チェック判定条件の該当者
暮らしリスク	・下記20項目で10点以上→リスク該当者 ・0点のうち、未回答が10個以上→「判定不可」
運動リスク	・下記5項目で3点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が3個以上→「判定不可」
栄養リスク	<ul><li>・下記2項目で2点以上→リスク該当者</li><li>・4ー問2が未回答→「判定不可」</li></ul>
口腔リスク	・下記3項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」
外出リスク	<ul><li>・2ー問4で1点→リスク該当者</li><li>・2ー問4が未回答→「判定不可」</li></ul>
 物忘れリスク	・下記3項目で1点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が1個以上→「判定不可」
こころリスク	・下記5項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」

#### ■暮らし

問番号	設問	配点	選択肢
	階段を手すりや壁をつたわらずに昇って	1	3. できない
2-問 1	いますか	0 1. できるし、している 2. できるけどしていない	
	  椅子に座った状態から何もつかまらずに	1	3. できない
2-問2	立ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
2-問3	15 分位続けて歩いていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
0 88 0	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1 1. とても減っている 2. 減っている	
2-問6	ロト十つ万、ノイントロのコロ教とが、コイスのようだ。	0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある 3. ない
		1	1. とても不安である
3-問2	転倒に対する不安は大きいですか	0	<ul><li>2. やや不安である</li><li>3. あまり不安でない</li><li>4. 不安でない</li></ul>
4-問 1	6ヶ月間で 2~3kg 以上の体重減少が	1	1. はい
4 10 1	ありましたか	0	2. いいえ
4-問2	   身長·体重(数字を記入)	1	1. BMIが 18.5 未満
4-10 2	対文・体里(数子を記入) 	0	2. BMIが18.5以上
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4-回 3	なりましたか	0	2. いいえ
4 88 4	おなめに物質でおけてことがものますか	1	1. はい
4-問 4	お茶や汁物等でむせることがありますか	0	2. いいえ
4 88 5	口の渇きが気になりますか	1	1. はい
4-問5		0	2. いいえ
	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
5-問 1	物忘れがあると言われますか	0	2. いいえ
	自分で電話番号を調べて、電話をかける	1	2. いいえ
5-問2	ことをしていますか	0	1. はい
5-問3	今日が何月何日かわからない時がありま	1	1. はい
O- □ 3	すか	0	2. いいえ
		1	3. できない
6-問 1	バスや電車で一人で外出していますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
6-問2	日用品の買い物をしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
6-問5	370+ A - 111 - 3 1- + 1 - 1 - 1 - 1	1	3. できない
	預貯金の出し入れをしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
6-問11	   友人の家を訪ねていますか	1	2. いいえ
	(スパマンの こい) M C ( N ) (	0	1. はい
6-閏12	   家族や友人の相談にのっていますか	1	2. いいえ
	◇川太 ▽ 区人の心間がにの J C いみ 9 万・	0	1. はい

### ■運動

問番号	設問	配点	選択肢
- 55	   階段を手すりや壁をつたわらずに昇って	1	3. できない
2-問 1	いますか	0   1.	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	   椅子に座った状態から何もつかまらずに	1	3. できない
2-問2	立ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
2-問3	15 分位続けて歩いていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある 3. ない
		1	1. とても不安である
3-問2	転倒に対する不安は大きいですか	0	2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

### ■栄養

問番号	設問	配点	選択肢
4-問 1	6ヶ月間で 2~3kg 以上の体重減少が	1	1. はい
4-10 I	ありましたか		2. いいえ
4-問2	   身長·体重(数字を記入)	1	1. BMIが 18.5 未満
4-10 2	対技・体重(数子を記入) 	0	2. BMIが 18.5以上

#### ■口腔

<b>—</b> — //_			
問番号	設問	配点	選択肢
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4-63   なりましたか		0	2. いいえ
4-問4 お	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	1. はい
	の米で、一物寺でもほることがありよりか	0	2. いいえ
4-問5	ロの混ぎが気になりますか	1	1. はい
4 10 0	口の渇きが気になりますか	0	2. いいえ

#### 第1章 調査概要

### ■外出

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
2 8 6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	1. とても減っている 2. 減っている
2-問6	ロサーログ・インド中の同数が減っていますが。	0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

#### ■物忘れ

100 100 10			
問番号	設問	配点	選択肢
5-問 1	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
	物忘れがあると言われますか	0	2. いいえ
5-問2	自分で電話番号を調べて、電話をかける	1	2. いいえ
0-loj Z	ことをしていますか	0	1. はい
5_問つ	今日が何月何日かわからない時がありますか		1. はい
5-問3		0	2. いいえ

# ■こころ

問番号	設問	配点		選択肢
8-問3	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1	1	はい
0-1010	(ここと週间)毎日の主治に元実感がない	0	2	いいえ
8-問4	(ここ2週間)これまで楽しんでやれてい	1	1	はい
0-04	たことが楽しめなくなった	0	2	いいえ
8-問5	。 (ここ2週間)以前は楽にできていたこと		1	はい
0-1010	が、今ではおっくうに感じる	0	2	いいえ
8-問6	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思	1	1	はい
0-1010	えない	0	2	いいえ
8-問7	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感	1	1	はい
O 10 1	じがする	0	2	いいえ

# 5 報告書の見方

- 〇集計表やグラフの%表示は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。
- ○複数回答の設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ○対象者1人で複数のリスクに該当する重複該当者がいるため、リスク該当者数の合計数 が回答者数を上回る場合があります。

# 6 用語の定義

報告書に用いられる用語は、以下のとおりです。

用語	解説
一般高齢者	日々の生活において元気に暮らしている方。
介護予防事業 対象者	要支援又は要介護状態になるおそれがあると判定された方(要支援・要介護認定者は対象となりません)。
リスク	この報告書においては「危険性」を意味し、実際にそれが起こって危険となる 可能性を表した言葉です。例えば「暮らしリスク」は、高齢者が生活機能低下 に陥る危険性のことを指しています。
リスク別 出現率	調査の回収数(回答数)のうち、リスク該当者の占める割合を表しています。 リスク別出現率=リスク該当者数÷回収数
介護予防事業 対象者出現率	調査の回収数(回答数)のうち、介護予防事業対象者の割合を表しています。 介護予防事業対象者出現率=介護予防事業対象者数÷回収数
比較指数	比較するために指数で表した数字です。この報告書では出現率を比較するために、基準とするほうを「1」とし、その何倍であるかを表しています。 ・圏域別の出現率を市全体の出現率と比較する場合は、市全体の出現率を「1」として、圏域の出現率が市全体より高いか低いかを示しています。 比較指数=各圏域の出現率÷市全体の出現率

# 第2章

調査結果等からみた本市の高齢者像

# 第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像

# 1 調査結果の分析について

調査結果の分析にあたっては、以下の分析を行い本市の介護予防事業のあり方や事業効果等について検証しました。なお、本調査結果は、70歳から74歳(平成30年4月1日時点)までの高齢者像となります。

#### 分析 1 一般高齢者と介護予防事業対象者の割合

市全域と日常生活圏域別に高齢者像を把握するために、一般高齢者、介護予防事業対象者の構成割合を分析しました。

#### 分析 2 介護予防事業対象者の出現率

介護予防事業対象者の出現率を把握するために、介護予防事業対象者をリスク別、年齢階級別、家族構成別に分析しました。

#### 分析3 介護予防事業対象者の回答結果

介護予防事業対象者となった方々の要因を把握するために、介護予防事業対象者の回答結果(25 設問)を分析しました。

#### 分析4 7種類のリスクの他リスクとの関連

7種類のリスク該当者ごとに他の6リスク該当者との重複状況を集計し、リスクの重要度の分析をしました。

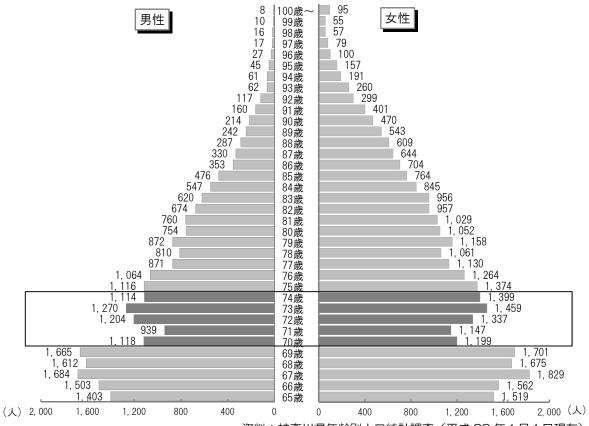
# 2 高齢者人口・調査対象者の状況

本市全体の高齢者像をみるために、高齢者人口(平成 29 年1月1日現在)と調査対象者の状況をみました。

本市の高齢者人口を1歳階級別にみると、67~69歳の人口が多くなっています。70~74歳をみると、男女ともに71歳の人口が少なくなっています。

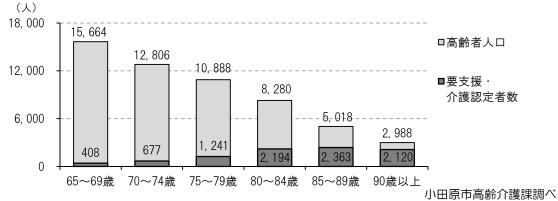
5歳年齢階級別の要支援・要介護認定率をみると、75歳以上の年齢階級から認定率は10%を超え、それ以降の年齢階級は高くなるほど、認定率は高くなっています。

#### 図 2.1 小田原市 65 歳以上人口ピラミッド(性別)



資料:神奈川県年齢別人口統計調査(平成29年1月1日現在)

#### 図 2.2 高齢者人口と要支援・要介護認定者数の比較(5歳年齢階級別)



(平成29年9月末時点)

表23 回答者の人口構成(性別・年齢階級・日常生活圏域別) 単位・上段/人 下段/%

表 2.3 回答者	4の人口	構成(	<u>作王別・</u>	牛酚陷	級・日	常生活图	<u> </u>				<u> </u>	爻/人	<u>下段/%</u>
日常生活圏域	70	歳	71	歳	72	歳	73	歳	74	歳	Ī	†	平均
口币工冶图域	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	年齢
+ \	1,314	1,432	999	1,056	670	868	844	1,003	980	1,202	4,807	5,561	74.0 #
市全体	27.3	25.8	20,8	19.0	13.9	15.6	17.6	18.0	20.4	21.6	100.0	100.0	71.9 歳
第1圏域	99	108	69	81	38	68	58	74	71	92	335	423	74.0 #
(しろやま)	29.6	25.5	20.6	19.1	11.3	16.1	17.3	17.5	21.2	21.7	100.0	100.0	71.9 歳
第2圏域	90	114	67	86	67	71	76	80	82	79	382	430	71.9歳
(はくおう)	23.6	26.5	17.5	20.0	17.5	16.5	19.9	18.6	21.5	18.4	100.0	100.0	71.9 威
第3圏域	99	119	94	100	58	80	70	95	83	119	404	513	71.9 歳
(じょうなん)	24.5	23.2	23.3	19.5	14.4	15.6	17.3	18.5	20.5	23.2	100.0	100.0	71.9 成
第4圏域	128	121	95	107	57	94	93	102	80	120	453	544	71.9 歳
(はくさん)	28.3	22.2	21.0	19.7	12.6	17.3	20.5	18.8	17.7	22.1	100.0	100.0	71.9 成
第5圏域	81	105	65	57	42	58	45	76	59	87	292	383	71.9 歳
(ひがしとみず)	27.7	27.4	22.3	14.9	14.4	15.1	15.4	19.8	20.2	22.7	100.0	100.0	אנוון כי. די
第6圏域	111	102	76	78	45	63	58	69	75	103	365	415	71.9 歳
(とみず)	30.4	24.6	20.8	18.8	12.3	15.2	15.9	16.6	20.5	24.8	100.0	100.0	بروار C.1 1
第7圏域	86	115	54	80	57	68	52	73	63	81	312	417	71.8歳
(さくらい)	27.6	27.6	17.3	19.2	18.3	16.3	16.7	17.5	20.2	19.4	100.0	100.0	بروار O.1 1
第8圏域 (さかわ こや	124	139	111	95	62	60	78	84	88	122	463	500	71.8歳
わた・ふじみ)	26.8	27.8	24.0	19.0	13.4	12.0	16.8	16.8	19.0	24.4	100.0	100.0	7 7.0
第9圏域	108	106	74	86	55	66	48	73	82	79	367	410	71.8歳
(しもふなか)	29.4	25.9	20.2	21.0	15.0	16.1	13.1	17.8	22.3	19.3	100.0	100.0	7 7.0 /3%
第 10 圏域 (とよかわ・	133	152	129	112	76	84	95	91	102	111	535	550	71.8歳
かみふなか)	24.9	27.6	24.1	20.4	14.2	15.3	17.8	16.5	19.1	20.2	100.0	100.0	
第 11 圏域 (そが・しもそ	125	145	79	99	67	71	102	96	105	109	478	520	71.9 歳
が・こうづ)	26.2	27.9	16.5	19.0	14.0	13.7	21.3	18.5	22.0	21.0	100.0	100.0	
第 12 圏域	130	106	86	75	46	85	69	90	90	100	421	456	71.9 歳
(たちばな)	30.9	23.2	20.4	16.4	10.9	18.6	16.4	19.7	21.4	21.9	100.0	100.0	5 /650

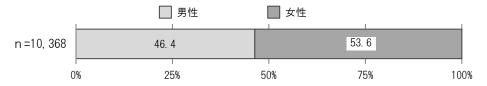
# 3 回答者の属性

## (1)年齢階級別割合

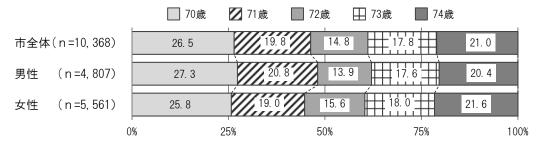
回答者数は市全体で 10,368 人です。男性が 46.4%、女性が 53.6%となっています。市全体の年齢階級は「70 歳」(26.5%) が最も多く、次いで「74 歳」(21.0%)、「71 歳」(19.8%)、「73 歳」(17.8%)、「72 歳」(14.8%) の順となっています。日常生活 圏域は、「第 10 圏域(とよかわ・かみふなか)」が 10.5%、「第4圏域(はくさん)」、「第 11 圏域(そが・しもそが・こうづ)」が 9.6%と高くなっています。

日常生活圏域別に年齢階級をみると、「70歳」は「第6圏域(とみず)」、「第12圏域(たちばな)」の男性で30%台となっています。「74歳」は「第6圏域(とみず)」、「第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)」の女性で24%台と他圏域に比べ、高くなっています。

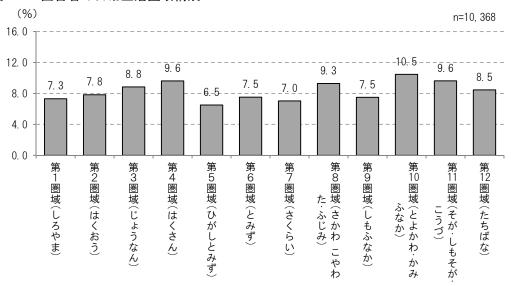
#### 図 2.4 回答者の性別



#### 図 2.5 回答者の年齢構成(性別)



#### 図 2.6 回答者の日常生活圏域構成



### 図 2.7 回答者の年齢構成(性別・日常生活圏域別)

		□ 70歳	☑ 71歳	☐ 72歳	⊞ 73歳	74歳
市全体	(男性 n =4, 807)	27. 3	20	0.8//13.	9 17.6	20. 4
	(女性 n =5, 561)	25. 8	19. 0	15. 6	18. 0	21. 6
第1圏域(しろやま)	(男性n=335)	29. 6		20. 6 // 11.	3 17. 3	21. 2
	(女性n=423)	25. 5	19. 1	16. 1	17. 5	21. 7
第2圏域(はくおう)	(男性n=382)	23. 6	17.5	17. 5	19. 9	21. 5
	(女性n=430)	26. 5	/// 20.	0 16.	5 18.6	18. 4
第3圏域(じょうなん)	(男性 n =404)	24. 5	23.	14.	4 17. 3	20. 5
	(女性n=513)	23. 2	19.5	15. 6	18. 5	23. 2
第4圏域(はくさん)	(男性 n =453)	28. 3	1//2	1.0// 12.	6 20.5	17. 7
	(女性 n =544)	22. 2	19.7	17. 3	18.8	22. 1
第5圏域(ひがしとみず)	(男性 n =292)	27. 7	1//22	2.3/// 14	1. 4 15. 4	20. 2
	(女性n=383)	27. 4	14.9	15. 1	19. 8	22. 7
第6圏域(とみず)	(男性n=365)	30. 4	///.	20. 8 // 1:	2. 3 15. 9	20. 5
	(女性n=415)	24. 6	18.8	15. 2	16.6	24. 8
第7圏域(さくらい)	(男性n=312)	27. 6	//17	18.3	16. 7	20. 2
	(女性n=417)	27. 6	19.	2 16.	3 17.5	19. 4
第8圏域(さかわ こやわた	(男性n=463)	26. 8	1//2/	1.0	3. 4 16. 8	19. 0
・ふじみ	)(女性n=500)	27. 8	19.	0 12.0	16. 8	24. 4
第9圏域(しもふなか)	(男性n=367)	29. 4	1//2	0.2	5. 0   13. 1	22. 3
	(女性n=410)	25. 9	21.	0 // 16.	1 17.8	19. 3
第10圏域(とよかわ・かみ	(男性n=535)	24. 9	24.	1/// 14	17.8	19. 1
ふなか	)(女性n=550)	27. 6	//20	15.	3 16. 5	20. 2
第11圏域(そが・しもそが・	(男性 n =478)	26. 2	16.5	14.0	21. 3	22. 0
こうづ	)(女性n=520)	27. 9	19.	0 13. 7	18. 5	21. 0
第12圏域(たちばな)	(男性 n =421)	30. 9		20. 4	. 9 16. 4	21. 4
	(女性n=456)	23. 2	16.4	18. 6	19. 7	21. 9
		0%	25%	50%	75%	1009

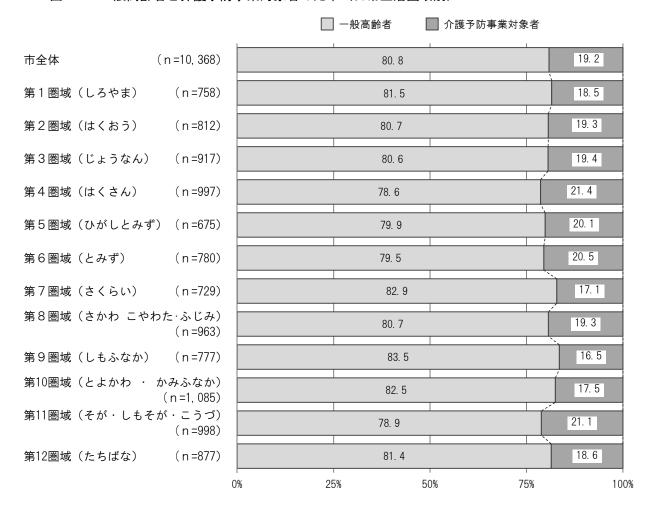
# 4 一般高齢者・介護予防事業対象者の状況

## (1) 一般高齢者と介護予防事業対象者

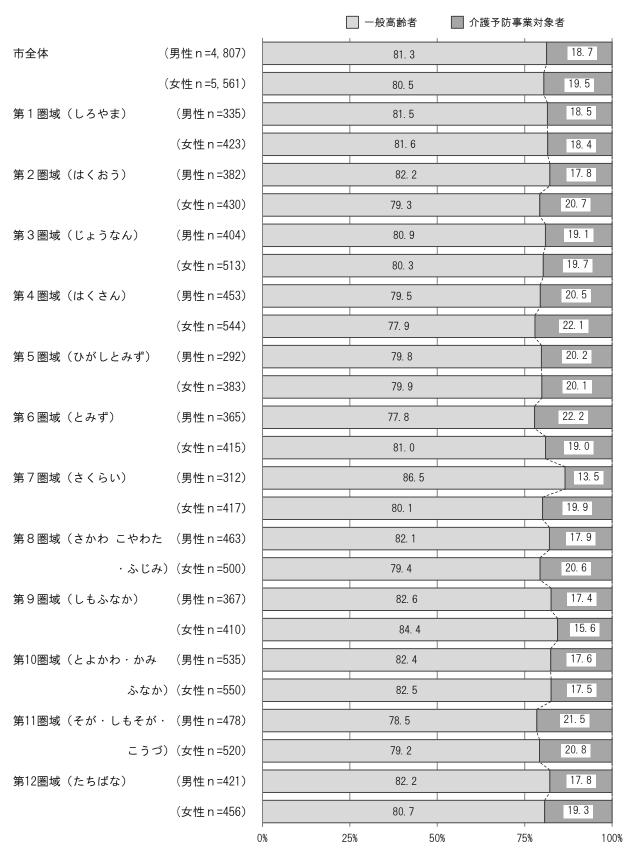
一般高齢者数と介護予防事業対象者数の割合は、市全体では一般高齢者が80.8%、介護予防事業対象者が19.2%となっています。性別では、介護予防事業対象者は女性が19.5%、男性が18.7%と、女性の方が若干割合は高くなっています。

日常生活圏域別にみると、介護予防事業対象者は「第4圏域(はくさん)」で 21.4%、「第11圏域(そが、しもそが、こうづ)」で 21.1%、「第6圏域(とみず)」で 20.5%、「第5圏域(ひがしとみず)」で 20.1%と 20%台となっています。

図 2.8 一般高齢者と介護予防事業対象者の比率(日常生活圏域別)



#### 図 2.9 一般高齢者と介護予防事業対象者の比率(性別・日常生活圏域別)



### (2)介護予防事業対象者の出現率

介護予防事業対象者の出現率は、全体でみると 74 歳で 4.6%、70 歳で 4.4%となって います。 男性では 70 歳で 4.5%、 74 歳で 4.4%と高く、 女性は 74 歳で 4.8%と高くな っています。

介護予防事業対象者のリスク別出現率は、市全体では「物忘れリスク」が34.2%、「ロ 腔リスク」、「こころリスク」が17.1%と高くなっています。

性別にみると、「物忘れリスク」では男性が37.3%、女性が31.6%と5.7ポイント男 性が高くなっています。

#### 図 2.10 介護予防事業対象者の出現率(性別・年齢階級別)

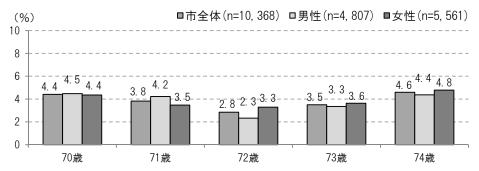


図 2.11 7種類のリスク別出現率(性別)

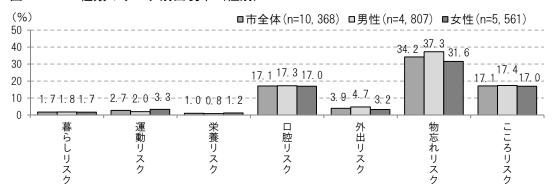


表 2.12 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

甲位	:	%	

公二,12 ,巨众	X 7 7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						<u> </u>					
	男性							女性				
	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	全体	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	全体
対象者数 (人)	1, 314	999	670	844	980	4, 807	1, 432	1, 056	868	1, 003	1, 202	5, 561
暮らしリスク	1.1	1.8	2.7	1.7	2.1	1.8	1.3	1.8	1.6	1.7	2.2	1.7
運動リスク	1.8	2.2	2.7	1.5	1.9	2.0	2.3	3.5	4.1	3.1	4.1	3.3
栄養リスク	0.2	1.2	0.6	0.9	1.3	0.8	1.7	1.0	0.9	1.1	1.1	1.2
歯やロリスク	15.3	18.7	15.1	17.7	19.6	17.3	14.2	15.5	18.5	17.8	19.7	17.0
外出リスク	4.2	4.9	5.1	4.3	5.5	4.7	3.2	3.5	2.8	3.1	3.4	3.2
物忘れリスク	37.1	36.0	37.9	36.0	39.4	37.3	31.3	29.8	32.8	32.4	31.9	31.6
こころリスク	15.0	18.8	19.3	16.0	19.0	17.4	16.1	15.4	17.9	17.6	18.1	17.0

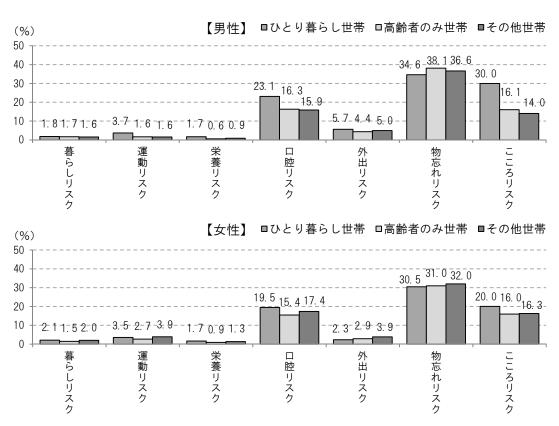
※15%以上の出現率に薄い網掛け、30%以上の出現率に濃い網掛けをしています。

各リスクの出現率を家族構成別にみると、男性ではひとり暮らし世帯が「口腔リスク」 (23.1%)、「こころリスク」(30.0%)で他の家族構成と比べ、高くなっています。高齢 者のみ世帯は「物忘れリスク」(38.1%)で高くなっています。

女性ではひとり暮らし世帯が「口腔リスク」(19.5%)、「こころリスク」(20.0%)で他の家族構成と比べ、高くなっていますが、男性より低くなっています。

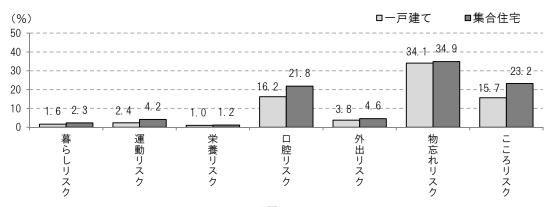
居住形態別にみると、集合住宅の方が出現率は高く、特に「口腔リスク」、「こころリスク」で差は大きくなっています。

#### 図 2.13 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別)



※「高齢者のみ世帯」は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」 「その他世帯」は「息子・娘との2世帯」、「その他」

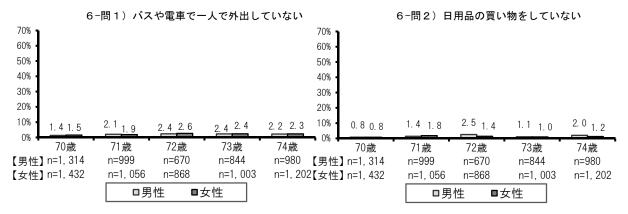
#### 図 2.14 7種類のリスクの別出現率 (居住形態別)



# 5 介護予防事業対象者の回答結果

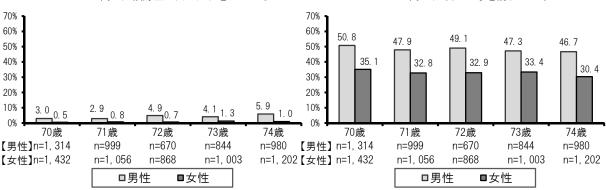
介護予防事業対象者と判定された人の設問ごとの回答結果をみると、「友人の家を訪ねていない」では男性の方が女性よりも割合は高く、男性は各年齢で 50%前後、女性は各年齢で 30%台となっています。「家族や友人の相談にのっていない」でも男性の方が割合は高く、男性が各年齢で 20%台、女性は各年齢で 10%台となっています。

#### 図 2.15 介護予防事業対象者の回答結果(市全体)

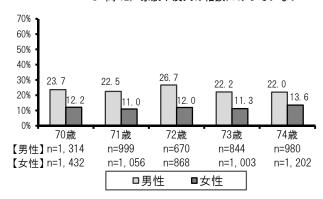


6-問5) 預貯金の出し入れをしていない

6-問 11) 友人の家を訪ねていない

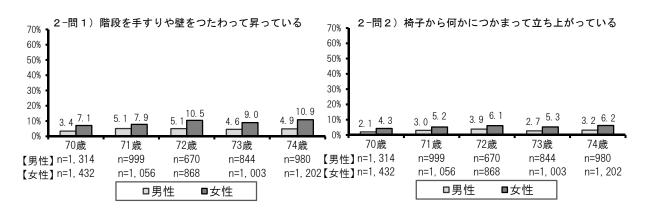


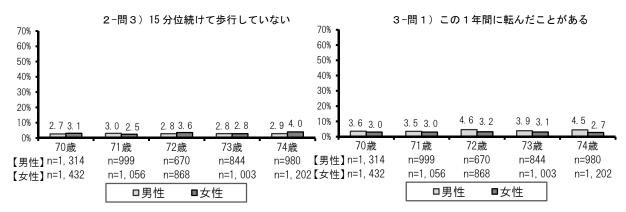
6-問12) 家族や友人の相談にのっていない

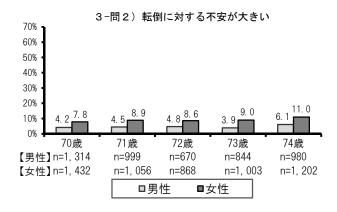


### 運動リスクの要因(5項目)

「運動リスク」の要因では、「階段を手すりや壁をつたわって昇っている」、「椅子から何かにつかまって立ち上がっている」、「転倒に対する不安が大きい」の各年齢で女性の方が割合は高くなっています。

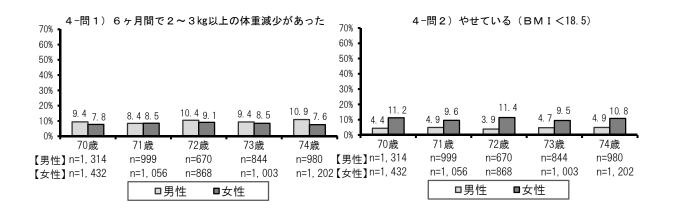






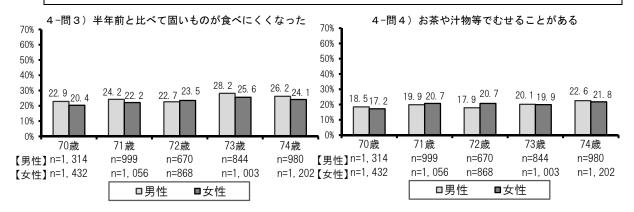
### 栄養リスクの要因(2項目)

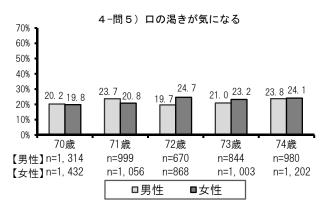
「栄養リスク」の要因では、BMIが18.5 未満(やせている)の割合が各年齢で女性の方が高くなっています。「6ヵ月間で体重が2~3kg以上減った」は71歳を除く年齢で男性の方が高くなっています。



### 口腔リスクの要因(3項目)

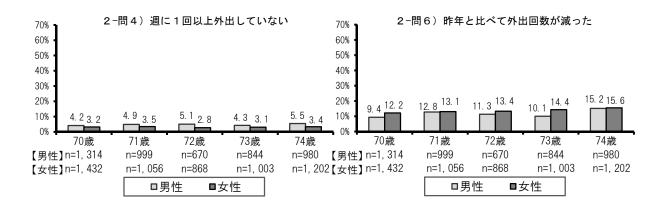
「口腔リスク」の要因では、「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」で 72 歳を除く年齢で男性の方が高くなっています。





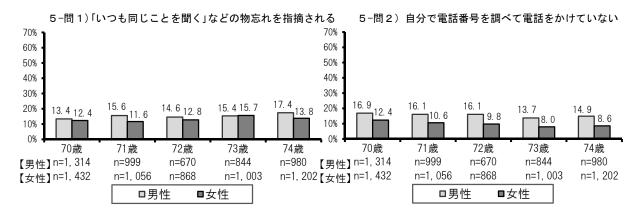
#### 外出リスクの要因(2項目)

「外出リスク」の要因では、「昨年と比べて外出回数が減った」で女性の割合が各年齢で 男性よりも高くなっています。



### 物忘れリスクの要因(3項目)

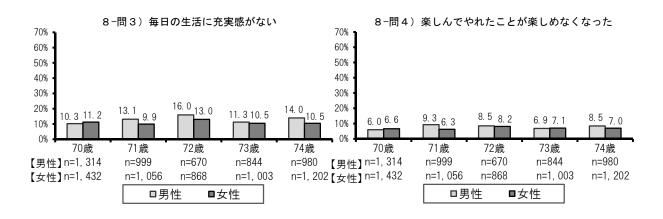
物忘れリスク」の要因では、男性の割合が「「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される」、「自分で電話番号を調べて電話をかけていない」で高くなっています。

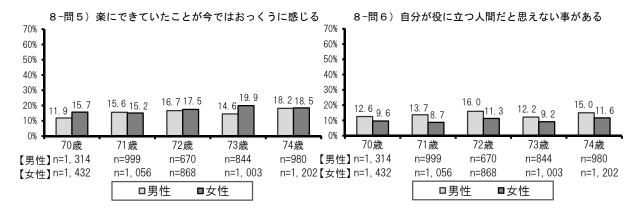


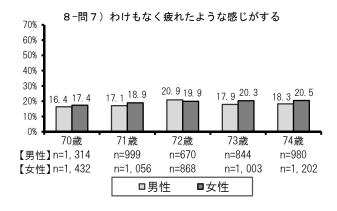
5-問3) 今日が何月何日かわからない時がある 70% 60% 50% 40% 21. 9 30% 19. 3 17. 6 16. 1 14. 3 17. 3 17. 2 20% 14.7 15.0 10% 70歳 71歳 72歳 73歳 74歳 【男性】n=1,314 n=999 n=670 n=844 n=980 【女性】n=1,432 n=1, 056 n=868 n=1, 003 n=1, 202 ■男性 ■女性

### こころリスクの要因(5項目)

「こころリスク」の要因では、男性の割合が「自分が役に立つ人間だと思えない事がある」の各年齢で高くなっています。女性は「楽にできていたことが今ではおっくうに感じる」、「わけもなく疲れたような感じがする」のほとんどの年齢で男性よりも高くなっています。







# 6 他リスクとの関連

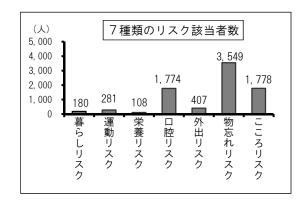
他のリスクと重複している人数をみると、「物忘れリスク」と「こころリスク」との重複が 1,013 人、「口腔リスク」と「物忘れリスク」との重複が 909 人、「口腔リスク」と「こころリスク」との重複が 689 人と多くなっています。「口腔リスク」が物忘れ、こころに影響していることが多い結果となっています

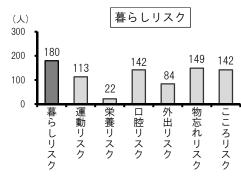
表 2.16 他リスクとの重複割合(市全体)

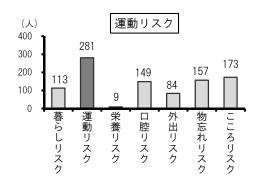
中世,上权/人 下权/7	単位	立:	上段/人	下段/%
--------------	----	----	------	------

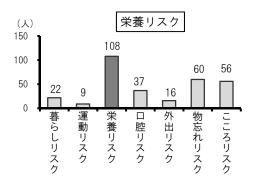
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
黄とし リッカ	180	113	22	142	84	149	142
暮らしリスク	100.0	62.8	12.2	78.9	46.7	82.8	78.9
雷動リック	113	281	9	149	84	157	173
運動リスク 	40.2	100.0	3.2	53.0	29.9	55.9	61.6
栄養リスク	22	9	108	37	16	60	56
	20.4	8.3	100.0	34.3	14.8	55.6	51.9
	142	149	37	1,774	142	909	689
ロ腔リスク 	8.0	8.4	2.1	100.0	8.0	51.2	38.8
外出リスク	84	84	16	142	407	207	191
<u>угш у х у</u>	20.6	20.6	3.9	34.9	100.0	50.9	46.9
物亡も ロック	149	157	60	909	207	3,549	1,013
物忘れリスク	4.2	4.4	1.7	25.6	5.8	100.0	28.5
こころリスク	142	173	56	689	191	1,013	1,778
	8.0	9.7	3.1	38.8	10.7	57.0	100.0

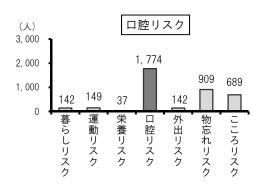
#### 図 2.17 他リスクとの重複人数

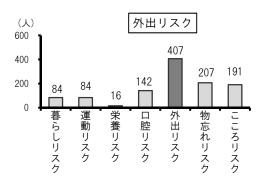


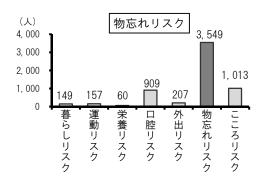


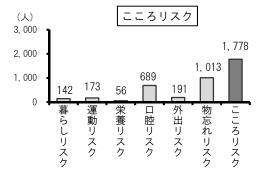












第3章 日常生活圏域 ごとの分析結果

# 第3章 日常生活圏域ごとの分析結果

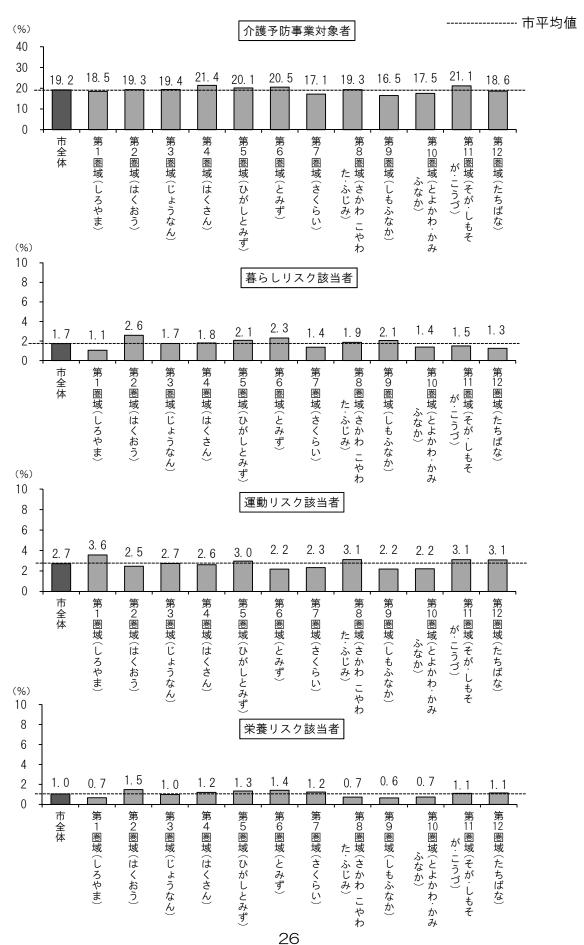
# 1 日常生活圏域ごとのリスク別出現率

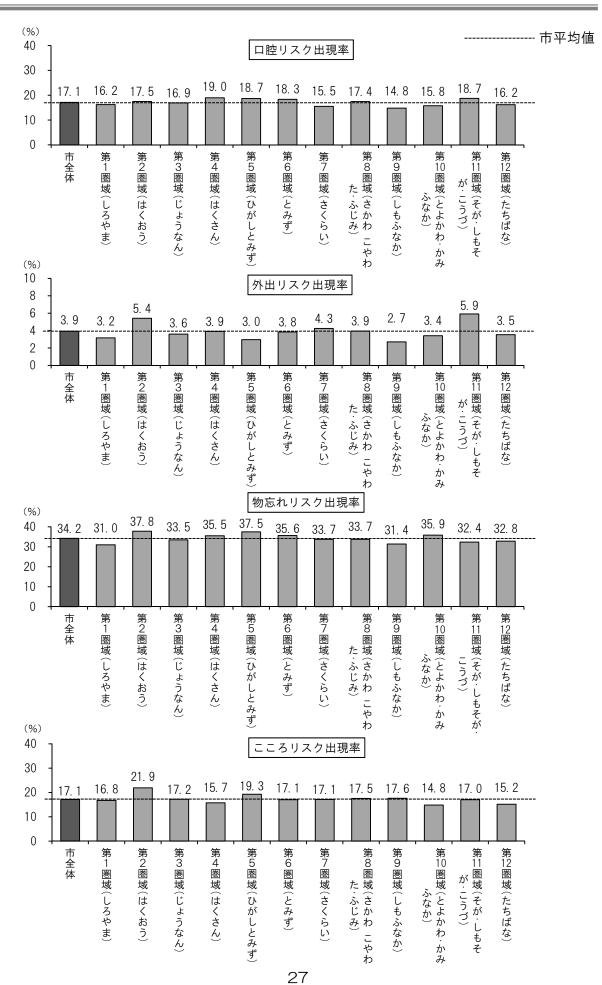
表 3.1 日常生活圏域

日常生活圏域名	地区
第1圏域(しろやま)	緑、万年、幸、芦子
第2圏域(はくおう)	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域(じょうなん)	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域(はくさん)	二川、久野
第5圏域(ひがしとみず)	東富水
第6圏域(とみず)	富水
第7圏域(さくらい)	桜井
第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域(しもふなか)	下府中
第 10 圏域(とよかわ・かみふなか)	豊川、上府中
第 11 圏域(そが・しもそが・こうづ)	曽我、下曽我、国府津
第 12 圏域(たちばな)	橘南、橘北

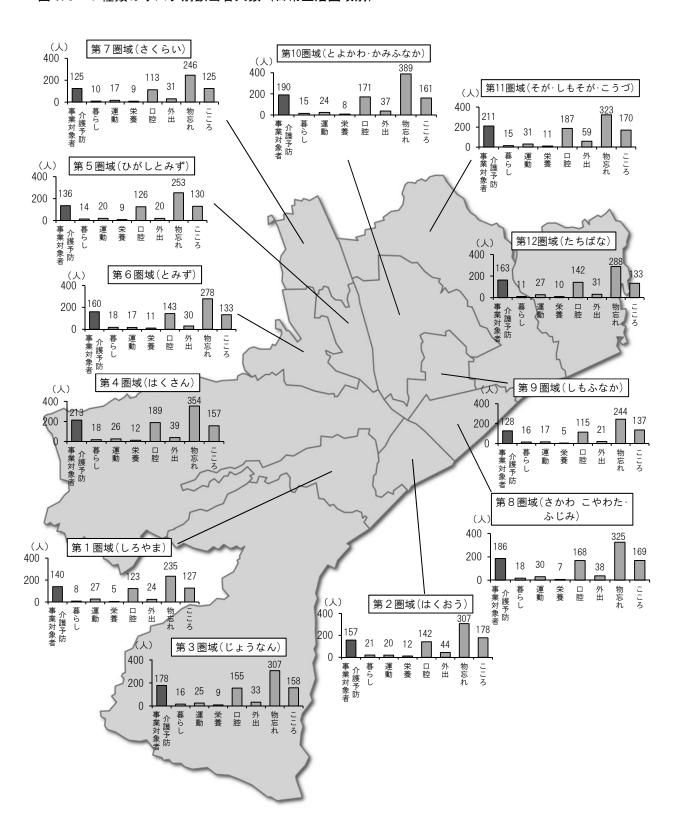


#### 表 3.2 7種類のリスク別出現率 (日常生活圏域別)

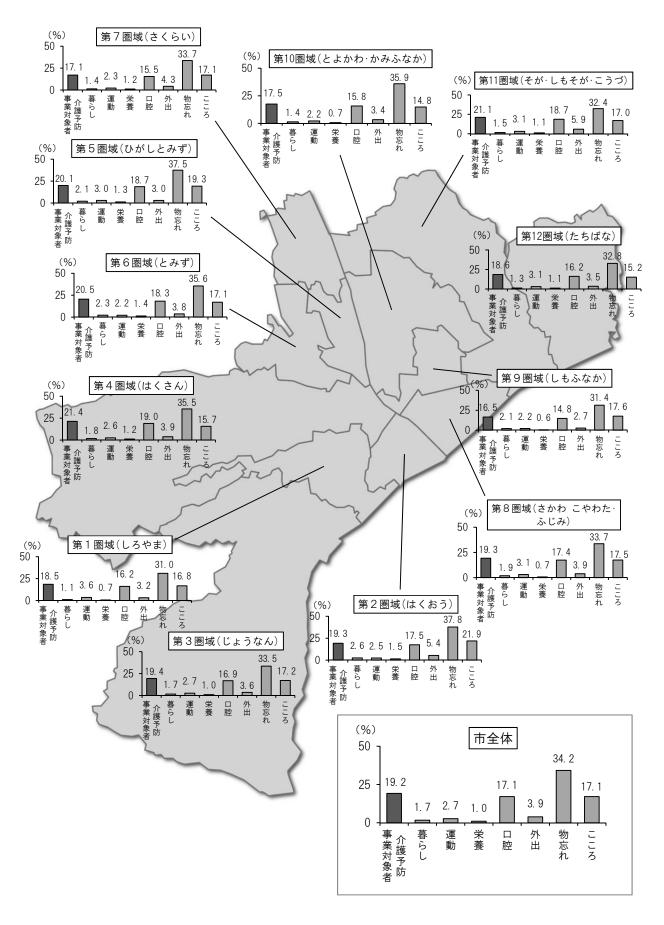




#### 図3.3 7種類のリスク別該当者人数(日常生活圏域別)



#### 図 3.4 7種類のリスク別出現率 (日常生活圏域別)



# 2 日常生活圏域ごとの課題

## (1) 第1圏域(しろやま)

第1圏域(しろやま)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が18.1%、「高齢者のみ世帯」が40.4%、「その他世帯」が37.2%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は男性のひとり暮らし世帯で31.0%と高くなっています。「物忘れリスク」の出現率は女性の高齢者のみ世帯で60.1%と高くなっています。女性の場合、「口腔リスク」、「こころリスク」でも高齢者のみ世帯で出現率は高くなっています。

#### 図3.5 家族構成(性別/第1圏域(しろやま))

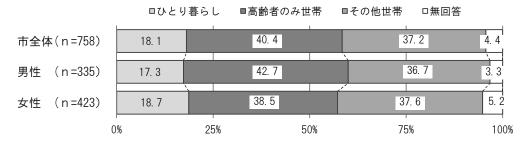


図 3.6 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第1圏域(しろやま))

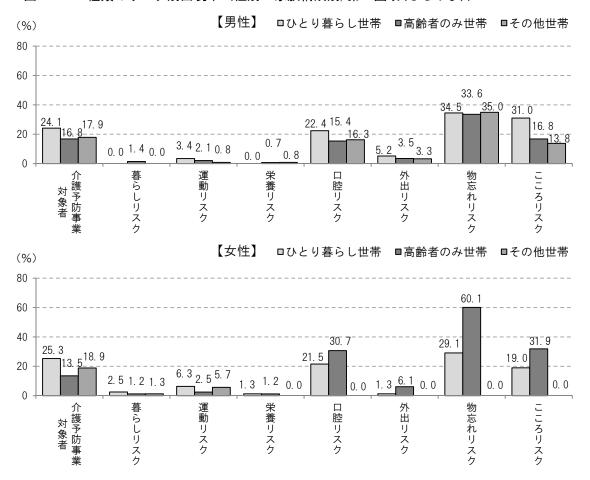


表 3.7 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

単位:%

第1圏域(しろやま)			男性					女性		<u> </u>
( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	99	69	38	58	71	108	81	68	74	92
暮らしリスク (8 人)	0.0	1.4	0.0	1.7	0.0	0.9	1.2	2.9	0.0	2.2
運動リスク (27人)	1.0	2.9	0.0	3.4	2.8	4.6	4.9	5.9	1.4	6.5
栄養リスク (5 人)	0.0	0.0	0.0	1.7	1.4	1.9	0.0	0.0	1.4	0.0
ロ腔リスク (123 人)	12.1	14.5	18.4	29.3	14.1	9.3	14.8	20.6	16.2	20.7
外出リスク (24 人)	2.0	4.3	7.9	1.7	5.6	2.8	1.2	1.5	2.7	4.3
物忘れリスク (235 人)	35.4	24.6	31.6	31.0	45.1	25.9	27.2	36.8	28.4	27.2
こころリスク (127 人)	12.1	14.5	23.7	20.7	23.9	10.2	14.8	20.6	20.3	16.3

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.7(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.8 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第1圏域			男性					女性		
(しろやま)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.00	0.80	0.00	1.04	0.00	0.70	0.69	1.82	0.00	1.01
運動リスク	0.58	1.32	0.00	2.24	1.45	2.01	1.41	1.42	0.44	1.60
栄養リスク	0.00	0.00	0.00	1.82	1.06	1.06	0.00	0.00	1.23	0.00
口腔リスク	0.79	0.77	1.22	1.66	0.72	0.65	0.95	1.11	0.91	1.05
外出リスク	0.48	0.89	1.56	0.40	1.02	0.86	0.35	0.53	0.87	1.27
物忘れリスク	0.95	0.68	0.83	0.86	1.14	0.83	0.91	1.12	0.88	0.85
こころリスク	0.81	0.77	1.23	1.29	1.26	0.63	0.96	1.15	1.15	0.90

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (2) 第2圏域(はくおう)

第2圏域(はくおう)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が16.9%、「高齢者のみ世帯」が37.7%、「その他世帯」が34.7%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は男性のひとり暮らし世帯で34.5%と高くなっています。「物忘れリスク」の出現率は男女ともに高齢者のみ世帯で高く、男性で41.8%、女性で40.7%となっています。女性の場合、高齢者のみ世帯で「物忘れリスク」、「こころリスク」の出現率が高くなっています。

#### 図3.9 家族構成(性別/第2圏域(はくおう))

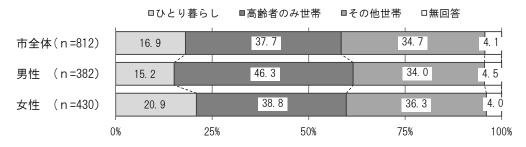
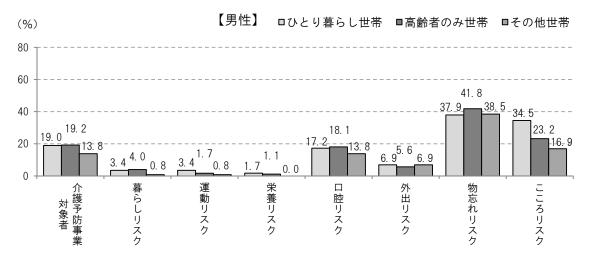


図 3.10 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第2圏域(はくおう))



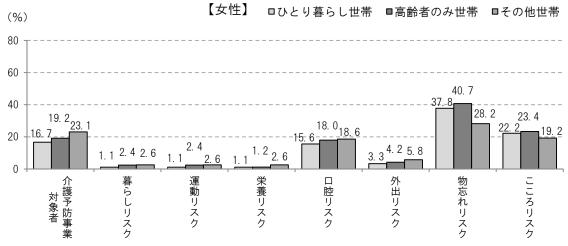


表 3.11 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第2圏域(はくおう) ( ) 内は			男性	1 M 1 1 M				女性		<u> </u>
( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	90	67	67	76	82	114	86	71	80	79
暮らしリスク (21 人)	2.2	4.5	1.5	2.6	4.9	2.6	2.3	1.4	1.3	2.5
運動リスク (20 人)	2.2	3.0	3.0	0.0	2.4	1.8	5.8	1.4	1.3	3.8
栄養リスク (12 人)	0.0	1.5	1.5	1.3	1.2	5.3	0.0	0.0	2.5	0.0
ロ腔リスク (142 人)	15.6	20.9	14.9	10.5	23.2	12.3	14.0	22.5	21.3	22.8
外出リスク (44 人)	4.4	11.9	6.0	3.9	6.1	6.1	4.7	2.8	2.5	6.3
物忘れリスク (307 人)	43.3	43.3	46.3	27.6	40.2	27.2	30.2	36.6	42.5	46.8
こころリスク (178 人)	20.0	29.9	20.9	15.8	29.3	15.8	16.3	22.5	23.8	29.1

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.11(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.12 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第2圏域			男性					女性		
(はくおう)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	2.09	2.49	0.56	1.59	2.28	1.98	1.29	0.87	0.74	1.17
運動リスク	1.27	1.36	1.11	0.00	1.26	0.76	1.66	0.34	0.40	0.93
栄養リスク	0.00	1.24	2.50	1.39	0.92	3.01	0.00	0.00	2.28	0.00
口腔リスク	1.02	1.12	0.99	0.60	1.18	0.87	0.90	1.21	1.19	1.16
外出リスク	1.06	2.43	1.18	0.93	1.11	1.91	1.33	1.02	0.81	1.86
物忘れリスク	1.17	1.20	1.22	0.77	1.02	0.87	1.01	1.12	1.31	1.47
こころリスク	1.33	1.59	1.09	0.99	1.54	0.98	1.05	1.26	1.35	1.61

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (3) 第3圏域(じょうなん)

第3圏域(じょうなん)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が14.9%、「高齢者のみ世帯」が33.4%、「その他世帯」が30.8%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は男性のひとり暮らし世帯で36.2%と高くなっています。「物忘れリスク」の出現率は男女ともにその他世帯で高く、男性で41.0%、女性で36.7%となっています。「口腔リスク」の出現率は男女ともにひとり暮らし世帯で高く、男性で29.3%、女性で23.9%となっています。

#### 図3.13 家族構成(性別/第3圏域(じょうなん))

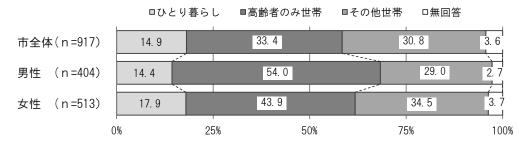
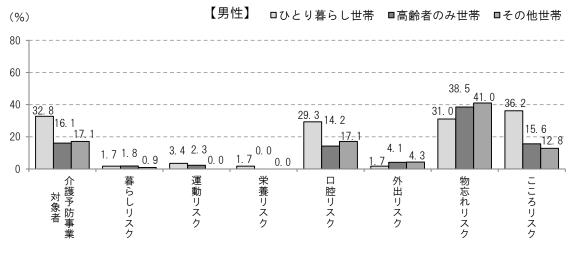


図 3.14 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第3圏域(じょうなん))



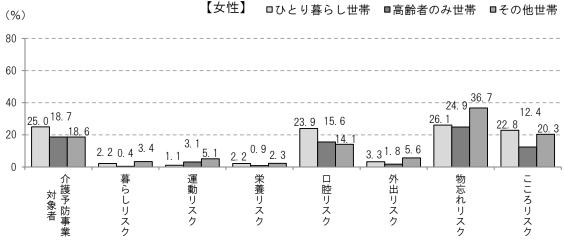


表 3.15 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第3圏域(じょうなん) ( ) 内は			男性		_			女性		<u> </u>
該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	99	94	58	70	83	119	100	80	95	119
暮らしリスク (16 人)	0.0	0.0	5.2	2.9	2.4	0.8	3.0	0.0	1.1	3.4
運動リスク (25 人)	1.0	1.1	5.2	1.4	2.4	1.7	6.0	2.5	2.1	4.2
栄養リスク (9 人)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.7	3.0	0.0	1.1	1.7
ロ腔リスク (155 人)	20.2	18.1	13.8	12.9	19.3	12.6	13.0	20.0	18.9	19.3
外出リスク (33人)	5.1	1.1	3.4	4.3	6.0	5.0	4.0	1.3	1.1	4.2
物忘れリスク (307 人)	37.4	37.2	27.6	48.6	39.8	33.6	25.0	25.0	32.6	30.3
こころリスク (158 人)	15.2	21.3	10.3	15.7	21.7	20.2	16.0	17.5	16.8	15.1

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.15 (7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.16 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第3圏域			男性					女性		
(じょうなん)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.00	0.00	1.93	1.72	1.12	0.63	1.67	0.00	0.62	1.55
運動リスク	0.58	0.48	1.93	0.93	1.24	0.73	1.71	0.60	0.68	1.03
栄養リスク	0.00	0.00	0.00	0.00	0.91	0.96	2.88	0.00	0.96	1.55
口腔リスク	1.32	0.97	0.91	0.73	0.98	0.89	0.84	1.08	1.06	0.98
外出リスク	1.21	0.22	0.68	1.00	1.09	1.57	1.14	0.45	0.34	1.23
物忘れリスク	1.01	1.03	0.73	1.35	1.01	1.07	0.84	0.76	1.01	0.95
こころリスク	1.01	1.13	0.54	0.98	1.14	1.26	1.04	0.98	0.95	0.83

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (4) 第4圏域(はくさん)

第4圏域(はくさん)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が13.7%、「高齢者のみ世帯」が30.7%、「その他世帯」が28.3%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は男女ともにひとり暮らし世帯で高く、男性で 27.4%、女性で 25.2%となっています。「物忘れリスク」の出現率は男性はひとり暮らし世帯で 41.9%、女性は高齢者のみ世帯で 36.9%と高くなっています。「口腔リスク」の出現率は、女性のひとり暮らし世帯で高く、24.3%となっています。

#### 図 3.17 家族構成(性別/第4圏域(はくさん))

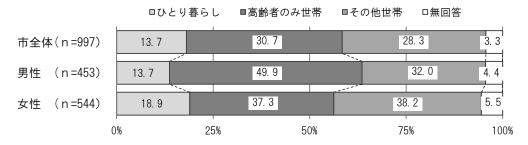


図 3.18 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第4圏域(はくさん))

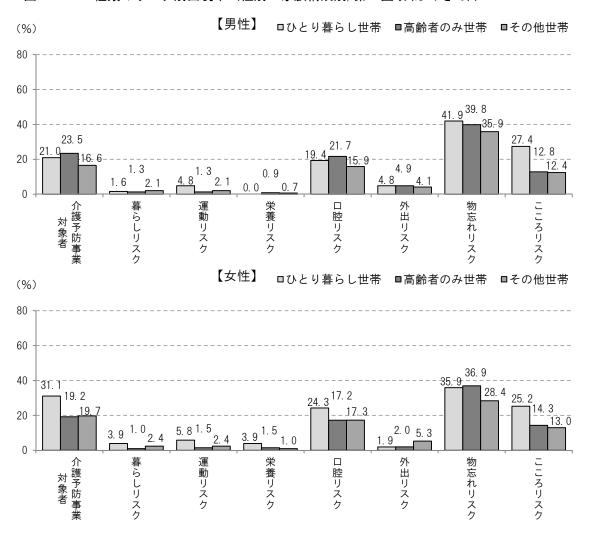


表 3.19 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

<u> </u>	7/\/	1H-70-1	/ IT/),		<b>^</b> /33/					<u> </u>
第4圏域(はくさん) ( )内は			男性					女性		
該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	128	95	57	93	80	121	107	94	102	120
暮らしリスク (18 人)	0.0	2.1	5.3	2.2	0.0	0.0	1.9	3.2	2.0	3.3
運動リスク (26人)	0.8	4.2	3.5	2.2	0.0	0.8	1.9	4.3	2.9	5.8
栄養リスク (12 人)	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.8	1.9	1.1	1.0	3.3
ロ腔リスク (189 人)	10.9	25.3	17.5	21.5	23.8	15.7	13.1	22.3	14.7	27.5
外出リスク (39人)	5.5	5.3	7.0	4.3	2.5	3.3	3.7	4.3	2.9	1.7
物忘れリスク (354 人)	33.6	34.7	43.9	48.4	37.5	36.4	24.3	36.2	31.4	35.0
こころリスク (157 人)	11.7	17.9	28.1	10.8	13.8	12.4	15.0	18.1	14.7	20.8

※10%以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.19(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.20 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第4圏域			男性					女性		
(はくさん)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.00	1.17	1.96	1.30	0.00	0.00	1.04	1.98	1.16	1.54
運動リスク	0.45	1.91	1.31	1.40	0.00	0.36	0.53	1.03	0.95	1.43
栄養リスク	0.00	2.63	0.00	0.00	0.00	0.47	1.79	1.15	0.89	3.08
口腔リスク	0.72	1.35	1.16	1.22	1.21	1.11	0.84	1.20	0.82	1.39
外出リスク	1.31	1.07	1.38	1.01	0.45	1.03	1.07	1.54	0.95	0.49
物忘れリスク	0.90	0.96	1.16	1.34	0.95	1.16	0.81	1.10	0.97	1.10
こころリスク	0.78	0.95	1.46	0.67	0.72	0.77	0.97	1.01	0.83	1.15

※地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (5) 第5圏域(ひがしとみず)

第5圏域(ひがしとみず)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が20.3%、「高齢者のみ世帯」が45.3%、「その他世帯」が41.8%となっています。

リスクの出現率をみると、「物忘れリスク」の出現率は男女ともにその他世帯で高く、男性で 43.0%、女性で 38.8%となっています。「こころリスク」の出現率は、男性はひと り暮らし世帯で 23.9%、女性は高齢者のみ世帯で 22.1%と高くなっています。「口腔リスク」の出現率は、女性の高齢者のみ世帯で高く、22.1%となっています。

#### 図 3.21 家族構成(性別/第5圏域(ひがしとみず))

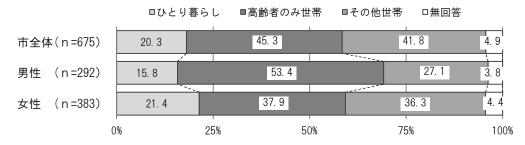


図 3.22 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第5圏域(ひがしとみず))

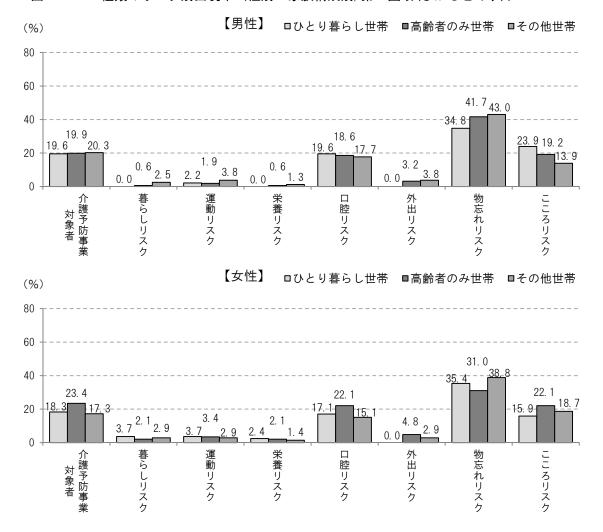


表 3.23 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第5圏域(ひがし とみず)			男性	<b>(水) 日</b> ( 1 四 <del>一</del>				女性		<b>平位</b> . 70
この9) ( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数 (人)	81	65	42	45	59	105	57	58	76	87
暮らしリスク (14 人)	0.0	1.5	2.4	2.2	1.7	2.9	3.5	3.4	1.3	2.3
運動リスク (20人)	2.5	1.5	4.8	4.4	1.7	1.9	1.8	5.2	1.3	5.7
栄養リスク (9 人)	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	2.9	0.0	3.4	0.0	2.3
ロ腔リスク (126 人)	17.3	26.2	11.9	17.8	18.6	18.1	24.6	13.8	15.8	20.7
外出リスク (20 人)	2.5	4.6	0.0	2.2	3.4	6.7	1.8	0.0	1.3	3.4
物忘れリスク (253 人)	35.8	33.8	45.2	42.2	54.2	37.1	22.8	39.7	34.2	35.6
こころリスク (130 人)	18.5	21.5	16.7	13.3	22.0	23.8	24.6	19.0	11.8	18.4

※10%以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.23(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.24 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第5圏域			男性					女性		
(ひがしとみず)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.00	0.85	0.89	1.34	0.79	2.15	1.95	2.14	0.78	1.06
運動リスク	1.41	0.70	1.77	2.89	0.87	0.83	0.50	1.25	0.43	1.41
栄養リスク	0.00	0.00	0.00	0.00	2.56	1.64	0.00	3.74	0.00	2.13
口腔リスク	1.13	1.40	0.79	1.01	0.95	1.28	1.58	0.74	0.88	1.05
外出リスク	0.59	0.94	0.00	0.52	0.62	2.08	0.50	0.00	0.43	1.01
物忘れリスク	0.96	0.94	1.19	1.17	1.38	1.19	0.76	1.21	1.06	1.12
こころリスク	1.24	1.14	0.87	0.83	1.16	1.48	1.59	1.06	0.67	1.01

※地区出現率が市全体出現率の 1.1 倍以上に薄い網掛け、1.4 倍以上に濃い網掛けをしています。

# (6)第6圏域(とみず)

第6圏域(とみず)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が17.6%、「高齢者のみ世帯」が39.2%、「その他世帯」が36.2%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は、男性のひとり暮らし世帯で41.7%と高くなっています。「口腔リスク」の出現率は、男女ともにひとり暮らし世帯で高く、男性は33.3%、女性は25.4%と高くなっています。

#### 図 3.25 家族構成(性別/第6圏域(とみず))

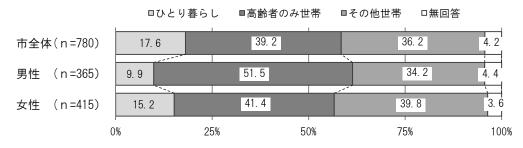
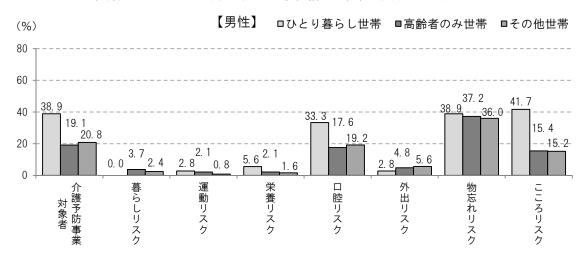


図 3.26 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第6圏域(とみず))



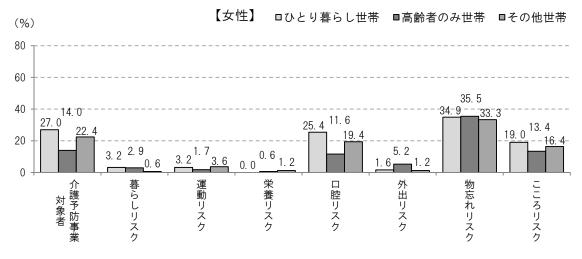


表 3.27 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第6圏域(とみず)			男性	T M 11 M 197				女性		<u> </u>
( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	111	76	45	58	75	102	78	63	69	103
暮らしリスク (18 人)	0.9	2.6	4.4	3.4	4.0	2.0	2.6	0.0	2.9	1.9
運動リスク (17 人)	0.9	2.6	2.2	0.0	2.7	3.9	5.1	0.0	1.4	1.9
栄養リスク (11 人)	0.9	2.6	2.2	1.7	4.0	1.0	0.0	1.6	1.4	0.0
ロ腔リスク (143 人)	13.5	18.4	26.7	27.6	22.7	8.8	14.1	20.6	17.4	23.3
外出リスク (30 人)	6.3	6.6	2.2	1.7	4.0	2.0	1.3	3.2	5.8	3.9
物忘れリスク (278 人)	35.1	31.6	44.4	36.2	41.3	29.4	34.6	34.9	37.7	36.9
こころリスク (133 人)	11.7	19.7	26.7	22.4	17.3	11.8	16.7	14.3	20.3	18.4

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.27(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.28 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

安の圏は(しかず)			男性					女性		
第6圏域(とみず)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.85	1.46	1.65	2.08	1.87	1.48	1.43	0.00	1.71	0.90
運動リスク	0.51	1.19	0.83	0.00	1.38	1.70	1.46	0.00	0.47	0.48
栄養リスク	3.95	2.19	3.72	1.82	3.02	0.56	0.00	1.72	1.32	0.00
口腔リスク	0.88	0.98	1.77	1.56	1.16	0.62	0.91	1,11	0.97	1.18
外出リスク	1.51	1.34	0.44	0.40	0.73	0.61	0.37	1.15	1.88	1.14
物忘れリスク	0.95	0.88	1.17	1.01	1.05	0.94	1.16	1.06	1.16	1.15
こころリスク	0.78	1.05	1.39	1.40	0.91	0.73	1.08	0.80	1.15	1.02

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (7) 第7圏域(さくらい)

第7圏域(さくらい)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が 18.8%、「高齢者のみ世帯」が 42.0%、「その他世帯」が 38.7%となっています。

リスクの出現率をみると、「こころリスク」の出現率は、男女ともにひとり暮らし世帯で高く、男性は27.8%、女性は21.7%となっています。男性は、ひとり暮らし世帯で「口腔リスク」の出現率が22.2%と高く、女性はその他世帯で「物忘れリスク」が38.4%と高くなっています。

#### 図 3.29 家族構成(性別/第7圏域(さくらい))

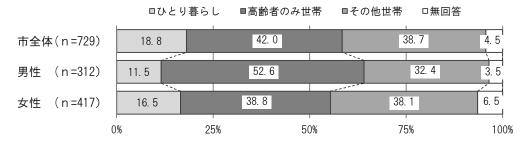
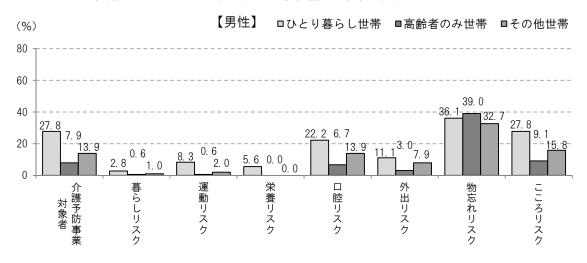


図 3.30 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第7圏域(さくらい))



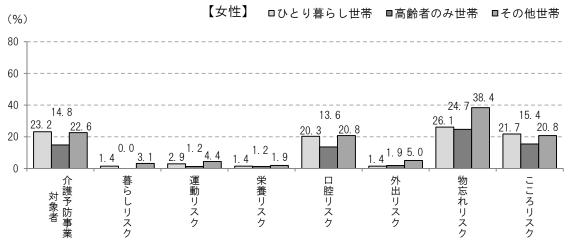


表 3.31 7種類のリスク別出現率 (性別・年齢階級別)

第7圏域(さくらい)		шы	男性					女性		
( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	86	54	57	52	63	115	80	68	73	81
暮らしリスク (10 人)	2.3	1.9	0.0	0.0	1.6	0.0	2.5	0.0	2.7	2.5
運動リスク (17 人)	2.3	1.9	1.8	0.0	3.2	0.0	5.0	1.5	5.5	2.5
栄養リスク (9 人)	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	1.7	1.3	2.9	1.4	1.2
ロ腔リスク (113 人)	11.6	11.1	12.3	13.5	12.7	15.7	18.8	16.2	23.3	17.3
外出リスク (31人)	2.3	3.7	8.8	5.8	9.5	1.7	6.3	2.9	1.4	3.7
物忘れリスク (246 人)	40.7	37.0	31.6	28.8	41.3	35.7	35.0	27.9	30.1	27.2
こころリスク (125 人)	14.0	13.0	15.8	9.6	17.5	19.1	16.3	17.6	20.5	23.5

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.31(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.32 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第7圏域			男性					女性		
(さくらい)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	2.18	1.03	0.00	0.00	0.74	0.00	1.39	0.00	1.62	1.14
運動リスク	1.33	0.84	0.65	0.00	1.64	0.00	1.43	0.35	1.77	0.61
栄養リスク	0.00	0.00	5.88	0.00	0.00	1.00	1.20	3.19	1.25	1.14
口腔リスク	0.76	0.59	0.81	0.76	0.65	1.10	1.21	0.87	1.30	0.88
外出リスク	0.56	0.76	1.73	1.35	1.73	0.54	1.78	1.06	0.44	1.09
物忘れリスク	1.10	1.03	0.83	0.80	1.05	1.14	1.17	0.85	0.93	0.85
こころリスク	0.93	0.69	0.82	0.60	0.92	1.19	1.05	0.99	1.16	1.29

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# (8) 第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)

第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が 14.2%、 「高齢者のみ世帯」が 31.8%、「その他世帯」が 29.3%となっています。

リスクの出現率をみると、男性は高齢者のみ世帯で「物忘れリスク」が 40.2%、ひとり 暮らし世帯で「こころリスク」が 29.0%と高くなっています。女性は、その他世帯で「物 忘れリスク」が 37.0%と高くなっています。

#### 図 3.33 家族構成 (性別/第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ))

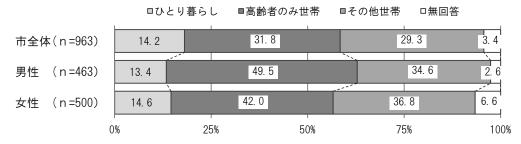
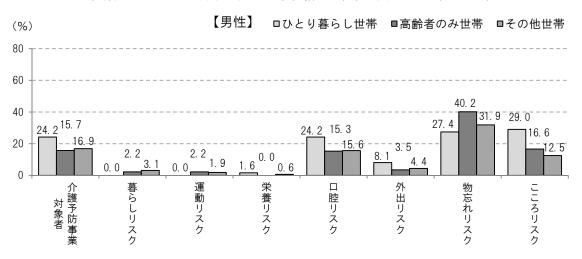


図3.34 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ))



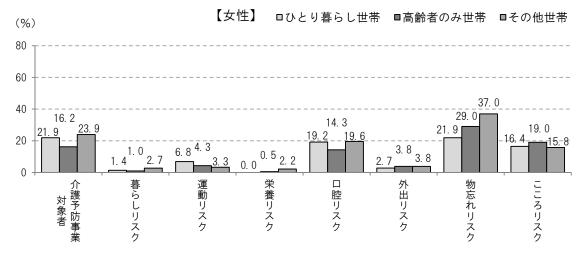


表 3.35 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第8圏域(さかわこやわた・ふじみ)			男性	T MI P 1197				女性		<u> </u>
( ) 内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	124	111	62	78	88	139	95	60	84	122
暮らしリスク (18 人)	1.6	2.7	1.6	0.0	4.5	2.2	1.1	1.7	1.2	1.6
運動リスク (30人)	2.4	2.7	1.6	0.0	2.3	5.0	3.2	6.7	4.8	2.5
栄養リスク (7人)	0.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	2.4	1.6
ロ腔リスク (168人)	16.1	17.1	17.7	14.1	21.6	19.4	14.7	18.3	16.7	18.0
外出リスク (38人)	5.6	2.7	4.8	3.8	4.5	4.3	2.1	3.3	0.0	6.6
物忘れリスク (325 人)	39.5	31.5	32.3	34.6	42.0	32.4	30.5	26.7	36.9	29.5
こころリスク (169 人)	16.9	18.9	14.5	16.7	18.2	15.1	10.5	21.7	21.4	22.1

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.35(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.36 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第8圏域(さかわ			男性			(17)		女性		
こやわた・ふじみ	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	1.51	1.50	0.60	0.00	2.12	1.63	0.59	1.03	0.70	0.76
運動リスク	1.38	1.23	0.60	0.00	1.17	2.19	0.90	1.61	1.54	0.60
栄養リスク	3.53	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	1.01	0.00	2.17	1.52
口腔リスク	1.05	0.91	1.18	0.80	1.10	1.37	0.95	0.99	0.93	0.91
外出リスク	1.35	0.55	0.95	0.90	0.82	1.34	0.60	1.21	0.00	1.92
物忘れリスク	1.06	0.88	0.85	0.96	1.07	1.03	1.02	0.81	1.14	0.92
こころリスク	1.13	1.01	0.75	1.04	0.96	0.94	0.68	1.21	1.21	1.22

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の 1.1 倍以上に薄い網掛け、1.4 倍以上に濃い網掛けをしています。

# (9) 第9圏域(しもふなか)

第9圏域(しもふなか)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が17.6%、「高齢者のみ世帯」が39.4%、「その他世帯」が36.3%となっています。

リスクの出現率をみると、男女ともに「物忘れリスク」は高齢者のみ世帯で高く、男性は 37.8%、女性は 29.3%となっています。「こころリスク」は、男女ともにひとり暮らし世帯で高く、男性は 37.2%、女性は 27.4%となっています。

#### 図3.37 家族構成(性別/第9圏域(しもふなか))

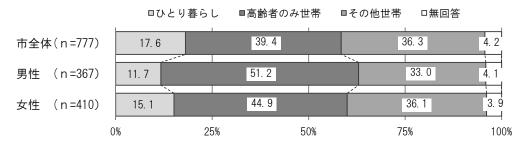
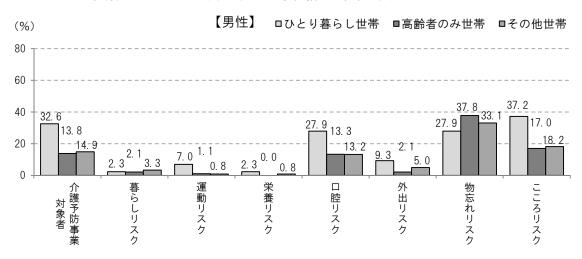


図 3.38 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第9圏域(しもふなか))



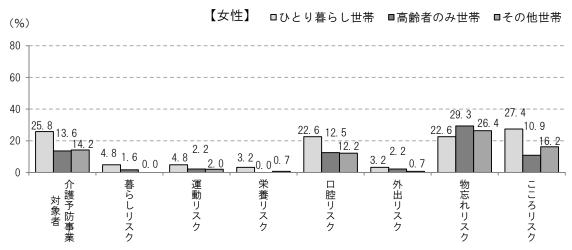


表 3.39 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第9圏域(しも ふなか)	2 : 2 /21		男性	+ BT 191 AX	,			女性		辛位 . 70
、	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	108	74	55	48	82	106	86	66	73	79
暮らしリスク (16 人)	0.9	2.7	7.3	2.1	2.4	0.0	3.5	3.0	1.4	0.0
運動リスク (17人)	0.9	2.7	3.6	2.1	0.0	1.9	2.3	1.5	2.7	5.1
栄養リスク (5 人)	0.0	1.4	0.0	0.0	1.2	0.0	2.3	0.0	1.4	0.0
ロ腔リスク (115 人)	13.9	18.9	21.8	10.4	15.9	13.2	18.6	9.1	12.3	13.9
外出リスク (21 人)	0.9	4.1	12.7	2.1	2.4	0.0	3.5	4.5	1.4	0.0
物忘れリスク (244 人)	38.0	29.7	36.4	27.1	42.7	30.2	31.4	25.8	27.4	21.5
こころリスク (137 人)	19.4	18.9	21.8	25.0	18.3	20.8	16.3	12.1	15.1	10.1

※10%以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.39(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.40 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第9圏域			男性					女性		
(しもふなか)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.87	1.50	2.71	1.26	1.14	0.00	1.94	1.88	0.81	0.00
運動リスク	0.53	1.23	1.35	1.35	0.00	0.82	0.66	0.37	0.89	1.24
栄養リスク	0.00	1.13	0.00	0.00	0.92	0.00	2.23	0.00	1.25	0.00
口腔リスク	0.91	1.01	1.45	0.59	0.81	0.93	1.20	0.49	0.69	0.71
外出リスク	0.22	0.83	2.51	0.49	0.44	0.00	1.00	1.64	0.44	0.00
物忘れリスク	1.02	0.83	0.96	0.75	1.08	0.96	1.05	0.78	0.85	0.67
こころリスク	1.30	1.01	1.13	1.56	0.96	1.29	1.05	0.68	0.85	0.56

※地区出現率が市全体出現率の 1.1 倍以上に薄い網掛け、1.4 倍以上に濃い網掛けをしています。

### (10) 第 10 圏域 (とよかわ・かみふなか)

第 10 圏域(とよかわ・かみふなか)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が 12.6%、「高齢者のみ世帯」が 28.2%、「その他世帯」が 26.0%となっています。

リスクの出現率をみると、男性は、ひとり暮らし世帯で「口腔リスク」が 22.9%、「こころリスク」で 25.0%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は高齢者のみ世帯で「物忘れリスク」が 32.9%、「こころリスク」が 16.5%と他の家族構成と比べ、高くなっています。

#### 図 3.41 家族構成(性別/第10圏域(とよかわ・かみふなか))

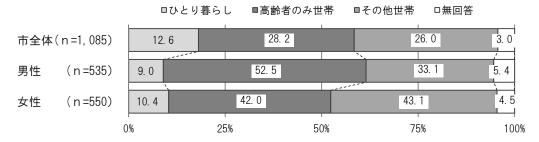
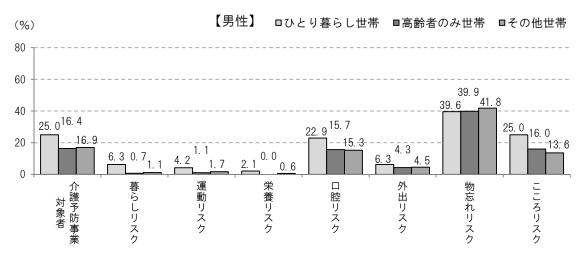


図 3.42 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第10圏域(とよかわ・かみふなか))



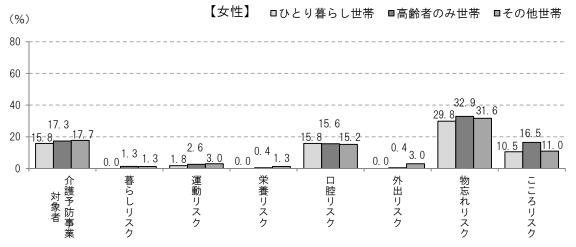


表 3.43 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

<u> </u>	フヘノか	H-70-1	(177)		(/) 1/					<u>₽14.70</u>
第 10 圏域(とよか わ·かみふなか)			男性					女性		
( ) 内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	133	129	76	95	102	152	112	84	91	111
暮らしリスク (15 人)	2.3	0.8	1.3	1.1	2.9	2.6	0.0	0.0	1.1	0.9
運動リスク (24人)	2.3	8.0	1.3	3.2	2.0	0.7	2.7	4.8	2.2	3.6
栄養リスク (8 人)	0.0	0.8	0.0	2.1	0.0	2.0	0.9	1.2	0.0	0.0
ロ腔リスク (171 人)	15.0	13.2	14.5	15.8	22.5	13.8	15.2	19.0	18.7	12.6
外出リスク (37人)	6.8	3.1	2.6	7.4	3.9	1.3	3.6	0.0	2.2	2.7
物忘れリスク (389 人)	42.1	41.9	40.8	34.7	37.3	31.6	32.1	31.0	30.8	35.1
こころリスク (161 人)	14.3	14.7	26.3	13.7	16.7	12.5	15.2	15.5	15.4	9.0

※10%以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.43(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.44 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第 10 圏域(とよか			男性					女性		
わ・かみふなか)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	2.12	0.43	0.49	0.63	1.37	1.98	0.00	0.00	0.65	0.42
運動リスク	1.29	0.35	0.49	2.05	1.01	0.29	0.76	1.15	0.71	0.88
栄養リスク	0.00	0.65	0.00	2.22	0.00	1.13	0.86	1.29	0.00	0.00
口腔リスク	0.98	0.70	0.96	0.89	1.15	0.97	0.98	1.03	1.05	0.64
外出リスク	1.62	0.63	0.52	1.73	0.71	0.41	1.02	0.00	0.71	0.79
物忘れリスク	1.13	1.16	1.08	0.96	0.95	1.01	1.08	0.94	0.95	1.10
こころリスク	0.95	0.78	1.37	0.86	0.88	0.78	0.98	0.87	0.87	0.50

※地区出現率が市全体出現率の 1.1 倍以上に薄い網掛け、1.4 倍以上に濃い網掛けをしています。

# (11) 第 11 圏域 (そが・しもそが・こうづ)

第 11 圏域 (そが・しもそが・こうづ) の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が 13.7%、 「高齢者のみ世帯」が 30.7%、「その他世帯」が 28.3%となっています。

リスクの出現率をみると、男性は、ひとり暮らし世帯で「ロ腔リスク」、「こころリスク」 ともに 25.9%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性はその他世帯で「ロ腔リスク」が 22.4%と他の家族構成と比べ、高くなっています。

#### 図 3.45 家族構成 (性別/第 11 圏域(そが・しもそが・こうづ))

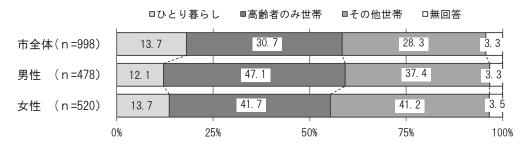
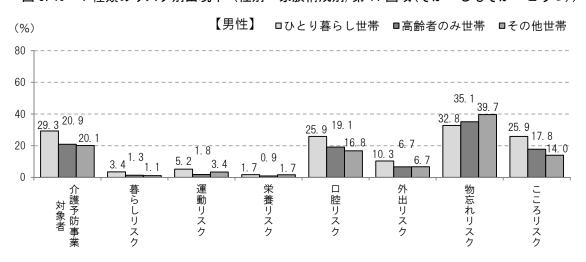


図 3.46 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第11圏域(そが・しもそが・こうづ))



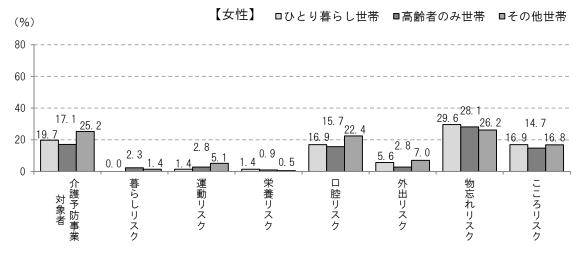


表 3.47 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

第 11 圏域(そが・し もそが・こうづ)			男性					女性		
( )内は 該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	125	79	67	102	105	145	99	71	96	109
暮らしリスク (15 人)	1.6	1.3	3.0	1.0	1.0	1.4	0.0	0.0	3.1	2.8
運動リスク (31人)	2.4	2.5	3.0	2.0	3.8	2.8	1.0	4.2	6.3	3.7
栄養リスク (11 人)	0.8	2.5	0.0	0.0	2.9	2.8	1.0	0.0	0.0	0.0
ロ腔リスク (187人)	20.0	25.3	6.0	16.7	23.8	16.6	9.1	23.9	24.0	21.1
外出リスク (59 人)	5.6	7.6	3.0	5.9	11.4	2.8	7.1	4.2	10.4	1.8
物忘れリスク (323 人)	35.2	53.2	40.3	34.3	27.6	24.8	25.3	31.0	28.1	33.0
こころリスク (170 人)	14.4	26.6	16.4	14.7	19.0	16.6	15.2	18.3	15.6	16.5

※10%以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.47(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.48 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

第 11 圏域(そが・			男性					女性		
しもそが・こうづ)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	1.50	0.70	1.11	0.59	0.44	1.04	0.00	0.00	1.84	1.27
運動リスク	1.37	1.15	1.11	1.27	1.96	1.20	0.29	1.02	2.02	0.90
栄養リスク	3.50	2.11	0.00	0.00	2.15	1.58	0.97	0.00	0.00	0.00
口腔リスク	1.31	1.35	0.40	0.94	1.22	1.17	0.59	1.29	1.34	1.07
外出リスク	1.34	1.55	0.59	1.38	2.07	0.86	2.02	1.53	3.37	0.54
物忘れリスク	0.95	1.48	1.06	0.95	0.70	0.79	0.85	0.94	0.87	1.03
こころリスク	0.96	1.41	0.85	0.92	1.00	1.03	0.98	1.03	0.89	0.91

※地区出現率が市全体出現率の 1.1 倍以上に薄い網掛け、1.4 倍以上に濃い網掛けをしています。

# (12) 第 12 圏域 (たちばな)

第 12 圏域(たちばな)の家族構成は、全体で「ひとり暮らし」が 15.6%、「高齢者のみ世帯」が 34.9%、「その他世帯」が 32.2%となっています。

リスクの出現率をみると、男性は、ひとり暮らし世帯で「物忘れリスク」が33.3%、「こころリスク」が19.4%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は高齢者のみ世帯で「口腔リスク」が18.2%と他の家族構成と比べ、高くなっています。

#### 図 3.49 家族構成(性別/第12圏域(たちばな))

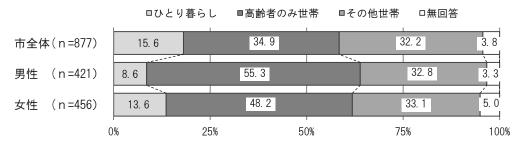
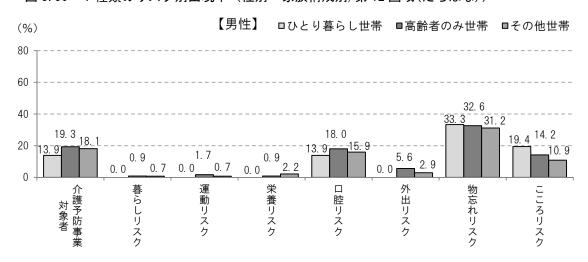


図 3.50 7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別/第12圏域(たちばな))



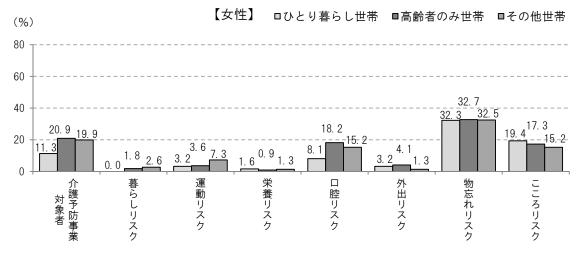


表 3.51 7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)

<u> </u>	77.73	ш-70-1	(17/))	XW 다니면 <del>가</del>	(/) ] /	1				平12 . 70
第12圏域(たちばな) ( )内は			男性					女性		
該当者数	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
対象者数(人)	130	86	46	69	90	106	75	85	90	100
暮らしリスク (11 人)	0.8	1.2	0.0	1.4	0.0	0.0	1.3	3.5	2.2	2.0
運動リスク (27人)	2.3	1.2	2.2	0.0	0.0	2.8	2.7	10.6	4.4	4.0
栄養リスク (10 人)	0.0	1.2	0.0	4.3	1.1	0.9	0.0	1.2	1.1	2.0
ロ腔リスク (142人)	16.9	17.4	8.7	23.2	13.3	12.3	22.7	14.1	14.4	18.0
外出リスク (31人)	1.5	7.0	2.2	4.3	5.6	2.8	1.3	4.7	4.4	2.0
物忘れリスク (288 人)	31.5	31.4	32.6	33.3	33.3	32.1	41.3	41.2	30.0	25.0
こころリスク (133 人)	13.8	11.6	8.7	18.8	12.2	16.0	12.0	17.6	17.8	20.0

<sup>※10%</sup>以上の出現率に薄い網掛け、20%以上の出現率に濃い網掛けをしています。



表 3.51(7種類のリスク別の出現率)を市全体の出現率(表 2.12 参照)を"1"として比較指数を求めました。リスク別に 1.1 以上の中で高い数値が示す性別・年齢階級で機能低下が大きいことになります。

表 3.52 7種類のリスク別出現率の市平均値との比較指数(性別・年齢階級別)

衣 0.02 7 主众(V)	77777					(177)	7811 D 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
第 12 圏域			男性					女性		
(たちばな)	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳
暮らしリスク	0.72	0.65	0.00	0.87	0.00	0.00	0.74	2.19	1.31	0.92
運動リスク	1.32	0.53	0.81	0.00	0.00	1.23	0.76	2.55	1.44	0.98
栄養リスク	0.00	0.97	0.00	4.59	0.84	0.54	0.00	1.28	1.01	1.85
口腔リスク	1.11	0.93	0.58	1.31	0.68	0.87	1.46	0.76	0.81	0.91
外出リスク	0.37	1.42	0.43	1.02	1.01	0.88	0.38	1.70	1.44	0.59
物忘れリスク	0.85	0.87	0.86	0.93	0.85	1.03	1.39	1.25	0.93	0.78
こころリスク	0.92	0.62	0.45	1.18	0.64	1.00	0.78	0.99	1.01	1.10

<sup>※</sup>地区出現率が市全体出現率の1.1倍以上に薄い網掛け、1.4倍以上に濃い網掛けをしています。

# 第4章 独自設問の分析結果

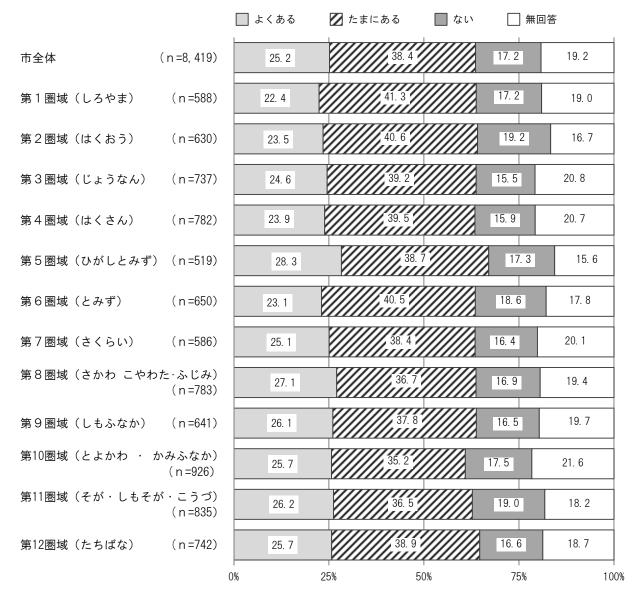
# 第4章 独自設問の分析結果

# 1 家族や生活状況について

# 1-問1-2 (家族などと同居されている方のみ) 日中、一人になることがありますか。(日常生活圏域別)

日中一人になることの有無を日常生活圏域別にみると、「よくある」は、第5圏域(ひがしとみず)で28.3%と高く、「たまにある」を合わせると67.0%が『ある』と回答しています。その他『ある』は、第12圏域(たちばな)で64.6%、第9圏域(しもふなか)で63.9%、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)で63.8%と高くなっています。

#### 図 4.1 日中一人になることの有無(日常生活圏域別)

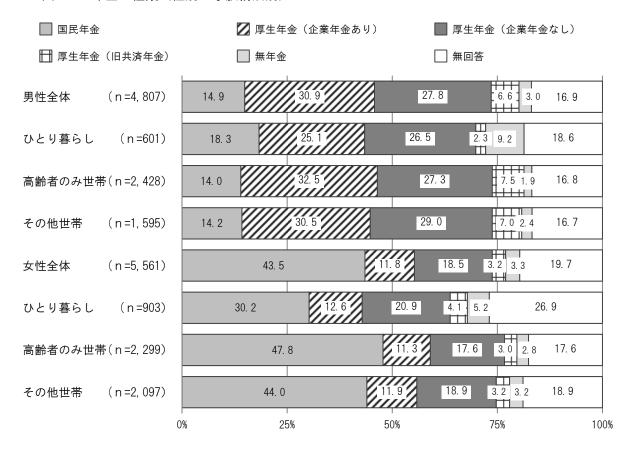


#### 1-問2 年金の種類は次のどれですか。(性別・家族構成別)

年金の種類を性別にみると、女性は「国民年金」が43.5%と男性の14.9%と比べ、高くなっています。男性は「厚生年金」が企業年金のありなしを合わせて58.7%と女性(30.3%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、「国民年金」は男性ではひとり暮らしで 18.3%と高くなっていますが、女性はひとり暮らしで低く、30.2%となっています。

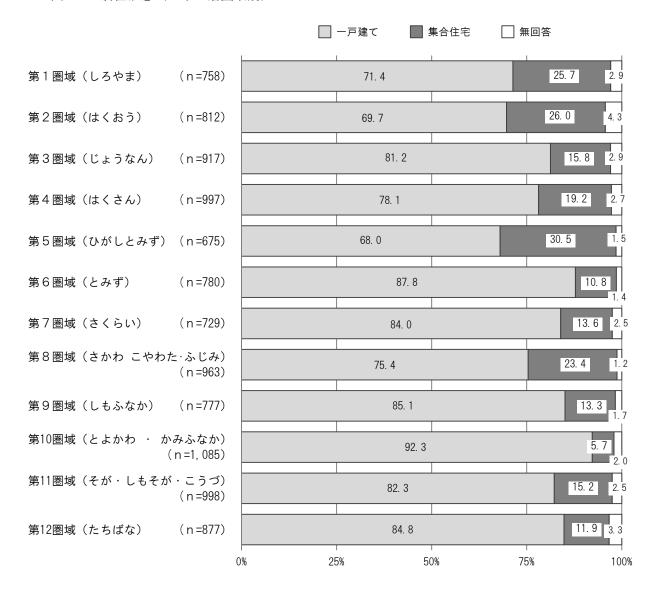
#### 図 4.2 年金の種類(性別・家族構成別)



# 1-問3 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。 (日常生活圏域別)

居住形態を日常生活圏域別にみると、「一戸建て」は、第 10 圏域(とよかわ・かみふなか)で 92.3%、第6 圏域(とみず)で 87.8%と高く、「集合住宅」は、第5 圏域(ひがしとみず)で 30.5%と高くなっています。

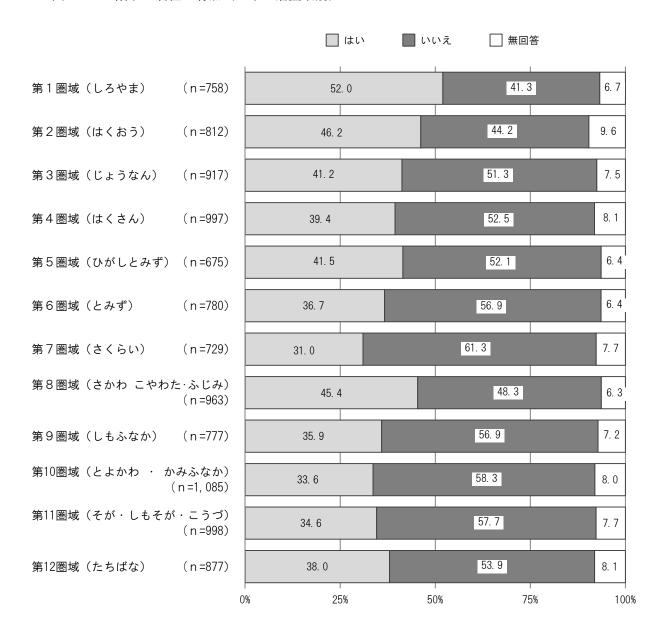
#### 図 4.3 居住形態(日常生活圏域別)



# 1 - 問4 お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか。 (日常生活圏域別)

2階以上居住の有無を日常生活圏域別にみると、第1圏域(しろやま)で52.0%、第2圏域(はくおう)で46.2%、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)で45.4%と、2階以上に住んでいる割合は高くなっています。

#### 図 4.4 2 階以上居住の有無(日常生活圏域別)



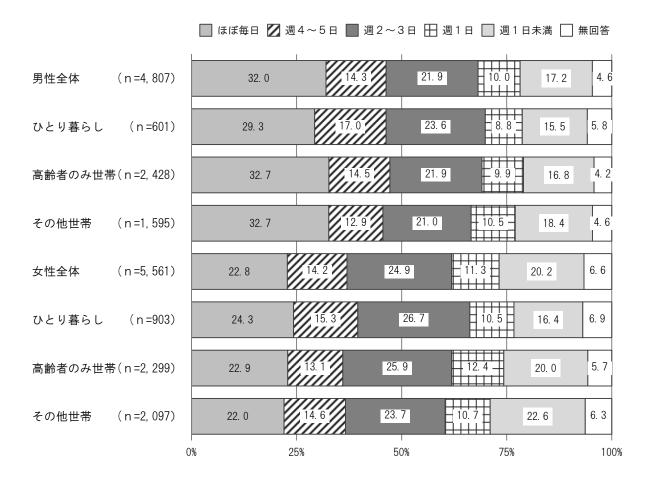
# 2 運動・閉じこもりについて

#### 2-問5 散歩で外出をする頻度はどれくらいですか。(性別・家族構成別)

外出頻度を性別にみると、女性は「ほぼ毎日」が 22.8%と男性の 32.0%と比べ、低くなっています。

家族構成別にみると、男性はひとり暮らしで「ほぼ毎日」が29.3%と、他の家族構成と 比べ、低くなっています。女性では、その他世帯で「週1日未満」が22.6%と高く、外出 頻度が低くなっています。

図 4.5 外出頻度(性別・家族構成別)

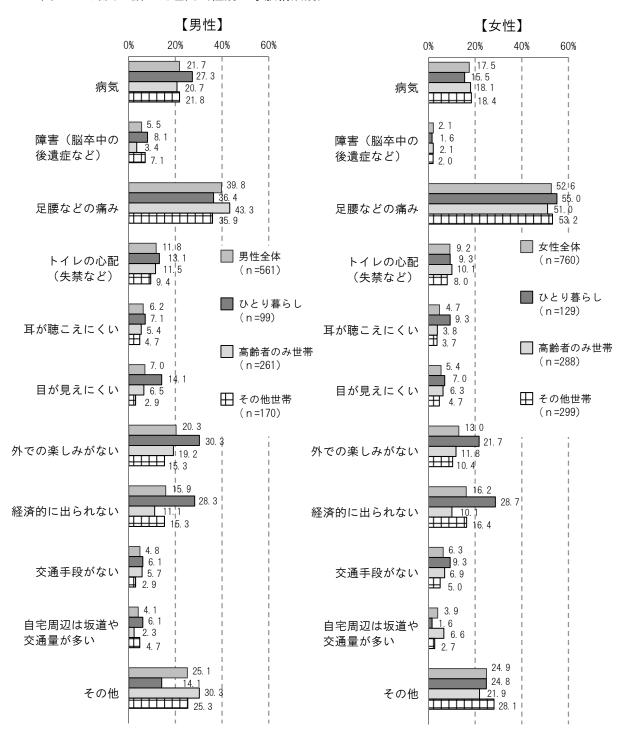


# 2-問7 (昨年と比べて外出の回数が減っている方のみ) 外出の回数が減っている理由はなんですか。※〇はいくつでも(性別・家族構成別)

外出が減った理由を性別にみると、女性は「足腰などの痛み」が 52.6%と男性の 39.8% と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともに、ひとり暮らしで「外での楽しみがない」、「経済的に出られない」が高くなっています。

図 4.6 外出が減った理由(性別・家族構成別)



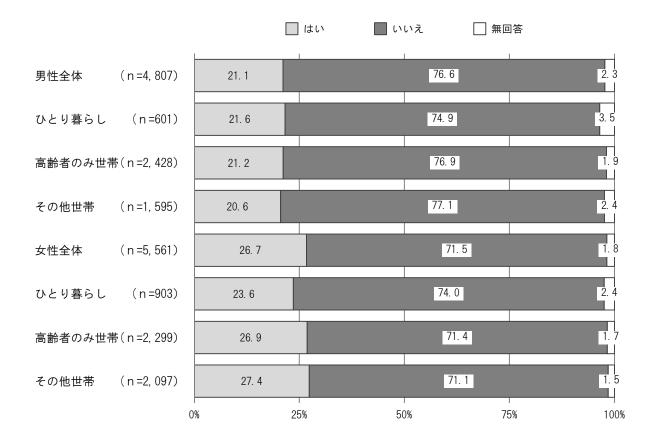
## 3 転倒について

## 3-問3 背中が丸くなってきましたか。(性別・家族構成別)

背中の状態を性別にみると、背中が丸くなってきたかとの問いに女性は「はい」が 26.7% と男性の 21.1%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性は大きな差はみられませんが、女性では、その他世帯で「はい」が27.4%と高く、ひとり暮らし(23.6%)と比べ、高くなっています。

#### 図 4.7 背中の状態(性別・家族構成別)

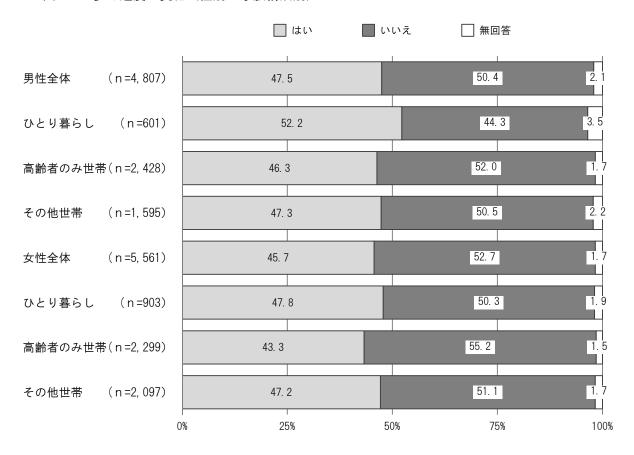


## 3-問4 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。 (性別・家族構成別)

歩く速度の変化を性別にみると、歩く速度が遅くなってきたかとの問いに男性は「はい」が 47.5%、女性は 45.7%と、大きな差はみられません。

家族構成別にみると、男女ともに「はい」と回答した割合は、ひとり暮らしで高くなっています。

#### 図 4.8 歩く速度の変化(性別・家族構成別)

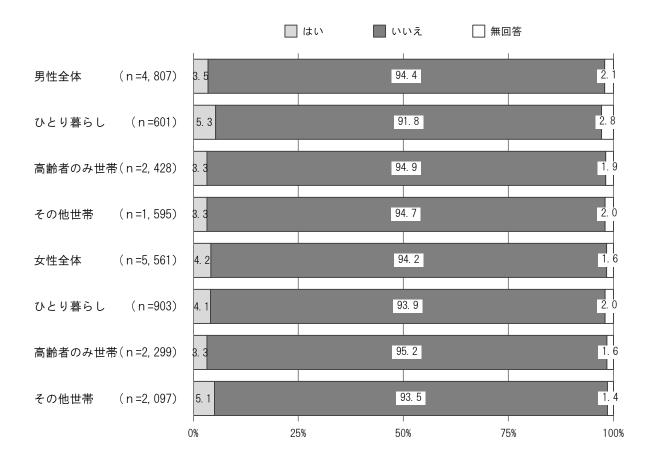


## 3-問5 杖を使っていますか。(性別・家族構成別)

杖の使用度を性別にみると、杖を使っているかとの問いに女性は「はい」が 4.2%、男性は 3.5%と、大きな差はみられません。

家族構成別にみると、男性は「はい」と回答した人はひとり暮らしで高く、女性ではその他世帯で高くなっています。

#### 図 4.9 杖の使用度(性別・家族構成別)



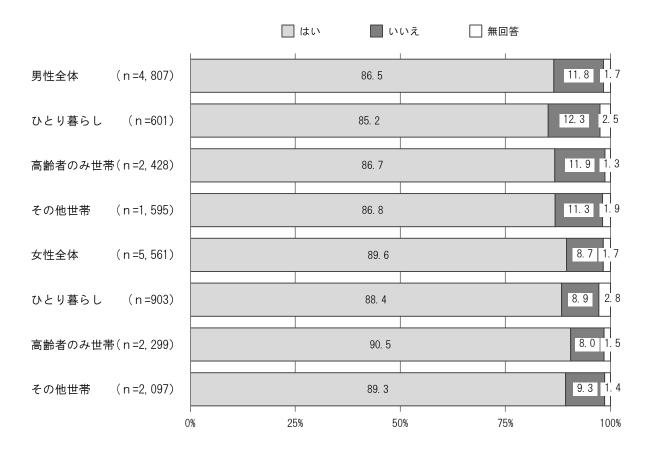
## 4 物忘れについて

## 5-問4 5分前のことが思い出せますか。(性別・家族構成別)

5分前の記憶の有無を性別にみると、5分前のことが思い出せるかとの問いに男性は「いいえ」が 11.8%、女性は 8.7%とあまり差はみられません。

家族構成別にみると、男女ともに大きな差はみられません。

図 4.10 5分前の記憶の有無(性別・家族構成別)

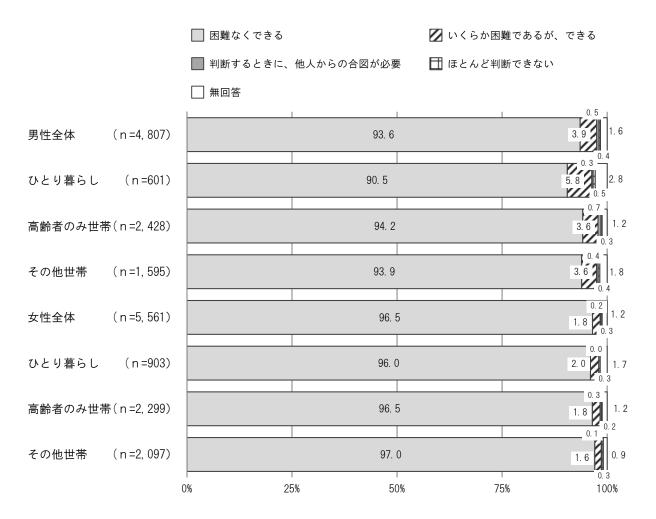


## 5 - 問 5 その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか。 (性別・家族構成別)

日々の活動の判断の有無を性別にみると、その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できるかとの問いに男性は「困難なくできる」が93.6%、女性は96.5%とあまり差はみられません。

家族構成別にみると、男女ともに大きな差はみられません。

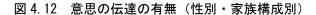
#### 図 4.11 日々の活動の判断の有無(性別・家族構成別)

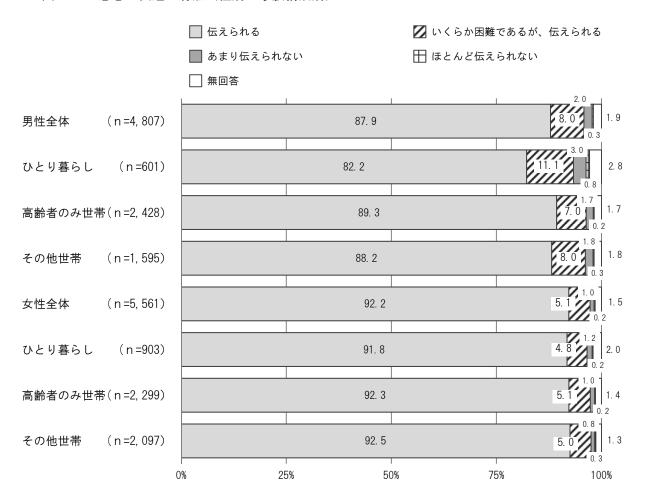


## 5-問6 人に自分の考えをうまく伝えられますか。(性別・家族構成別)

意思の伝達の有無を性別にみると、人に自分の考えをうまく伝えられるかとの問いに男性は「伝えられる」が87.9%、女性は92.2%と男性の方がやや低くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「あまり伝えられない」が 3.0%と他の 家族構成と比べ、やや高くなっています。





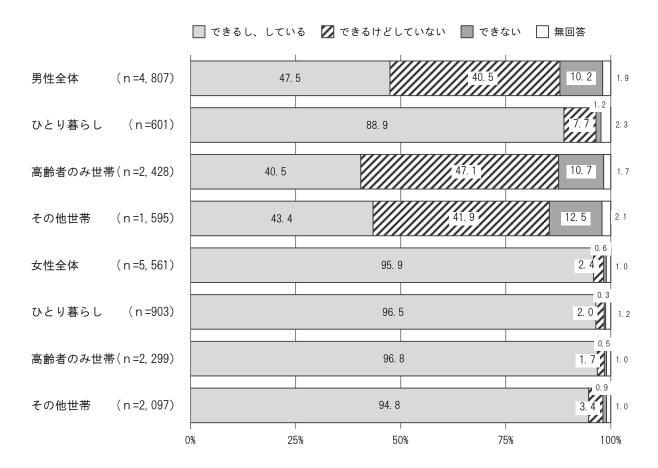
## 5 毎日の生活について

#### 6-問3 自分で食事の用意をしていますか。(性別・家族構成別)

食事の用意の有無を性別にみると、自分で食事を用意しているかとの問いに男性は「できない」が 10.2%と女性の 0.6%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性は高齢者のみ世帯、その他世帯で「できない」が 10%以上 と高くなっているとともに、男性全体では「できるけどしていない」が 40%台となって おり、高齢者のみ世帯、その他世帯でその傾向が顕著です。女性は家族構成で大きな差は みられません。

図 4.13 食事の用意の有無(性別・家族構成別)

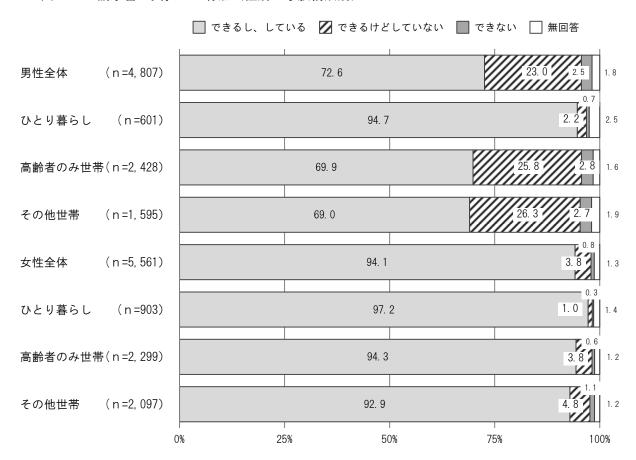


## 6-問4 請求書の支払いをしていますか。(性別・家族構成別)

請求書の支払いの有無を性別にみると、請求書の支払いをしているかとの問いに男性は「できない」が2.5%と女性の0.8%と比べ、やや高くなっています。

家族構成別にみると、男性は「できない」が高齢者のみ世帯で2.8%、その他世帯で2.7%と、ひとり暮らしよりも高くなっています。女性は家族構成で大きな差はみられません。

図 4.14 請求書の支払いの有無(性別・家族構成別)

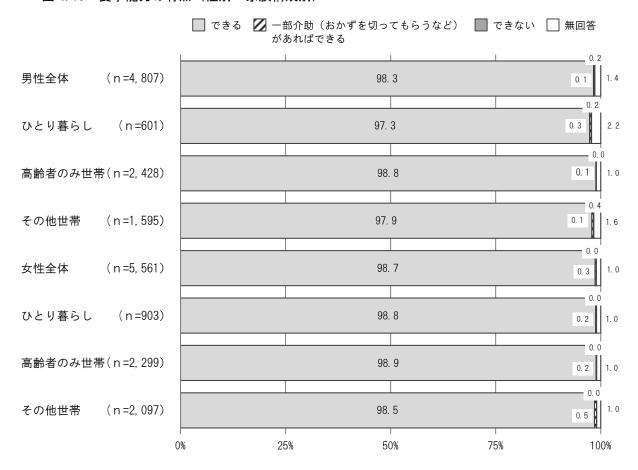


## 6-問6 食事は自分で食べられますか。(性別・家族構成別)

食事能力の有無を性別にみると、食事は自分で食べられるかとの問いに男女ともに「できる」が大部分を占め、あまり差はみられません。

家族構成別にみると、男女ともに大きな差はみられません。

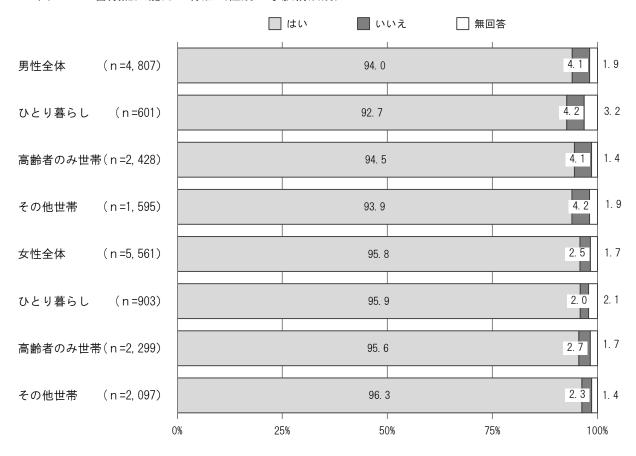
#### 図 4.15 食事能力の有無(性別・家族構成別)



## 6 - 問 7 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。 (性別・家族構成別)

書類記入能力の有無を性別にみると、年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が 書けるかとの問いに男女ともに「はい」が大部分を占め、あまり差はみられません。 家族構成別にみると、男女ともに大きな差はみられません。

図 4.16 書類記入能力の有無(性別・家族構成別)

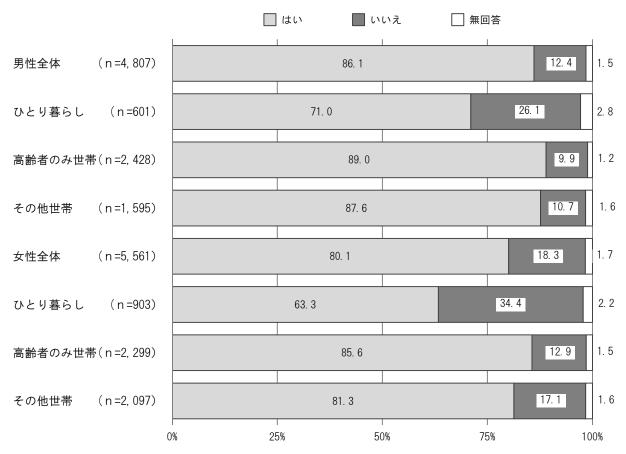


## 6-問8 新聞を読んでいますか。(性別・家族構成別)

新聞購読の有無を性別にみると、新聞を読んでいるかとの問いに女性は、「いいえ」が 18.3%と男性(12.4%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともに「いいえ」と回答した割合は、ひとり暮らしで高く、 男性は 26.1%、女性は 34.4%と他の家族構成と比べ、新聞を読んでいない割合が高くなっています。



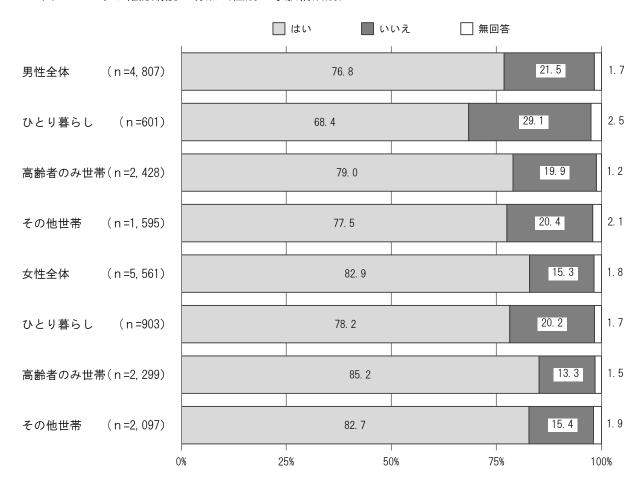


#### 6-問9 本や雑誌を読んでいますか。(性別・家族構成別)

本や雑誌購読の有無を性別にみると、本や雑誌を読んでいるかとの問いに男性は、「いいえ」が21.5%と女性(15.3%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともに「いいえ」と回答した割合は、ひとり暮らしで高く、 男性は29.1%、女性は20.2%と他の家族構成と比べ、本や雑誌を読んでいない割合が高くなっています。

図 4.18 本や雑誌購読の有無(性別・家族構成別)

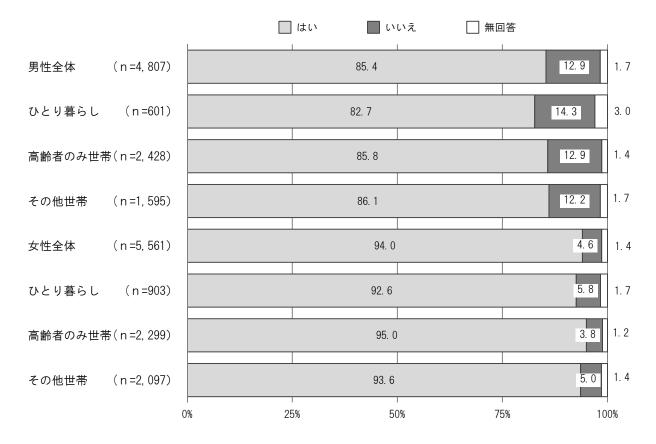


## 6-問10 健康についての記事や番組に関心がありますか。(性別・家族構成別)

健康についての記事や番組の関心の有無を性別にみると、健康についての記事や番組に関心があるかとの問いに男性は、「いいえ」が12.9%と女性(4.6%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性は「いいえ」と回答した割合は、ひとり暮らしで 14.3%と他の家族構成と比べ、やや高くなっています。女性は、家族構成で大きな差はみられません。

図 4.19 健康についての記事や番組の関心の有無(性別・家族構成別)

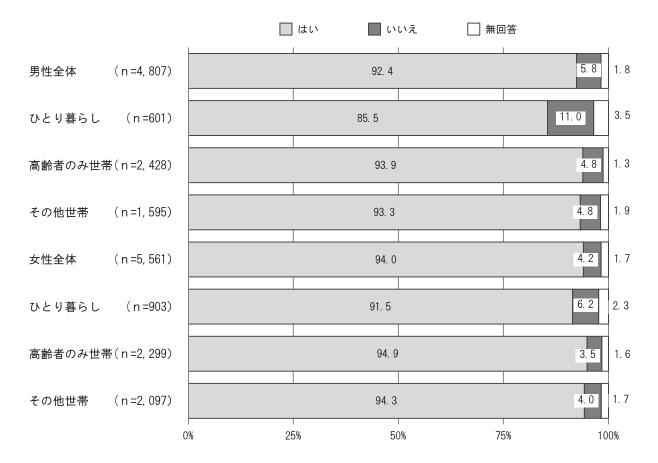


## 6-問13 病人を見舞うことができますか。(性別・家族構成別)

病人を見舞うことの有無を性別にみると、病人を見舞うことができるかとの問いに男性は、「いいえ」が 5.8%、女性は 4.2%と大きな差はみられません。

家族構成別にみると、男性は「いいえ」と回答した割合は、ひとり暮らしで 11.0%と他の家族構成と比べ、やや高くなっています。女性は、家族構成で大きな差はみられません。

図 4.20 病人を見舞うことの有無(性別・家族構成別)

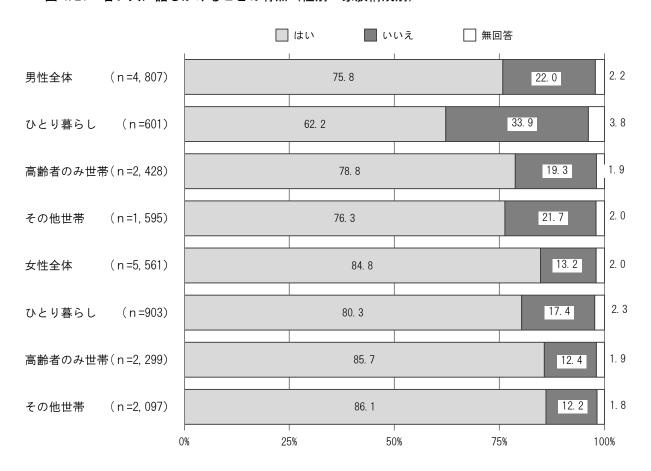


## 6-問14 若い人に自分から話しかけることがありますか。(性別・家族構成別)

若い人に話しかけることの有無を性別にみると、若い人に自分から話しかけるかとの問いに男性は、「いいえ」が22.0%と、女性(13.2%)と比べ、高くなっています。 家族構成別にみると、男女ともに「いいえ」と回答した割合は、ひとり暮らしで高く、

#### 図 4.21 若い人に話しかけることの有無(性別・家族構成別)

特に男性では33.9%と高くなっています。



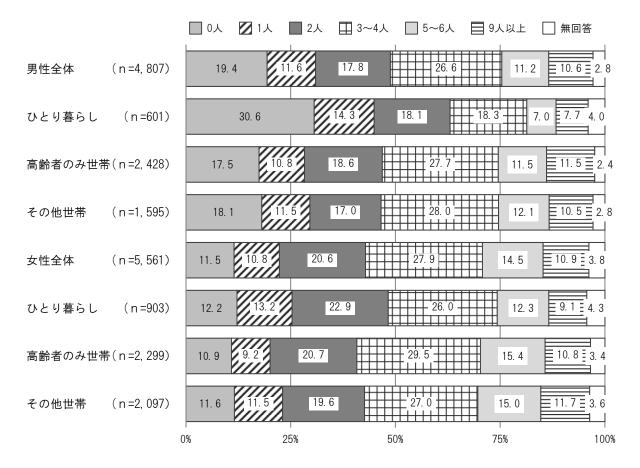
#### 問 15 から問 20 について、どのくらいの人数いますか。

## 6 - 問 15 少なくとも月に1回、会ったり話をしたりする親戚や兄弟 (性別・家族構成別)

月に1回、会ったり、話をする親戚や兄弟の人数を性別にみると、男性は、「O人」が19.4%と、女性(11.5%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性のひとり暮らしで「O人」が30.6%と、他の家族構成と比べ、 高くなっています。女性は、ひとり暮らしで「2人」以下の割合が高くなっています。

図 4.22 会ったり、話をする親戚や兄弟の人数(性別・家族構成別)

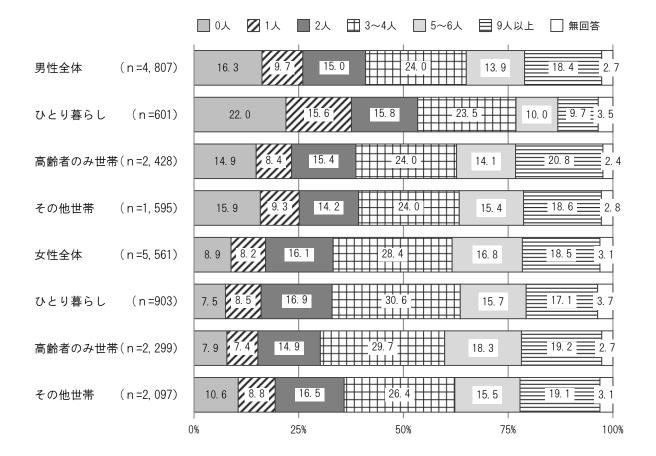


## 6-問16 少なくとも月に1回、会ったり話をしたりする友人(性別・家族構成別)

月に1回、会ったり、話をする友人の人数を性別にみると、男性は、「O人」が16.3%と、女性(8.9%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「O人」が 22.0%と、他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は、その他世帯で「2人」以下の割合が高くなっています。

図 4.23 会ったり、話をする友人の人数(性別・家族構成別)

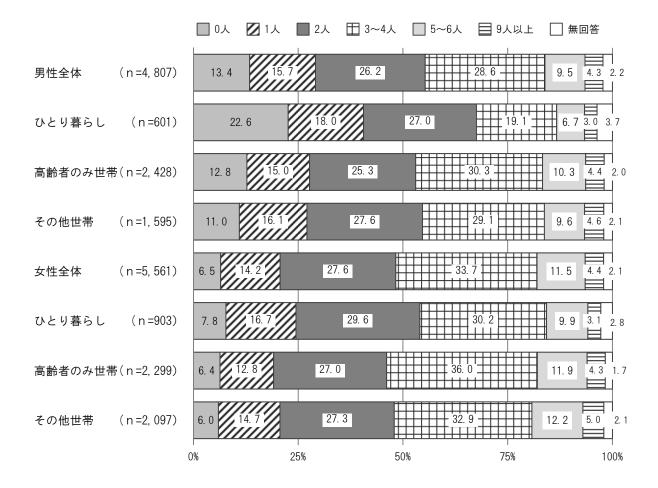


## 6 一問 17 あなたが、個人的なことでも気兼ねなく話すことができる親族や兄弟 (性別・家族構成別)

個人的なことを話せる親戚や兄弟の人数を性別にみると、男性は、「O人」が13.4%と、女性の6.5%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「O人」が22.6%と高く、「2人」以下の割合は67.6%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は、ひとり暮らしで「2人」以下の割合が高くなっています。

#### 図 4.24 個人的なことを話せる親戚や兄弟の人数(性別・家族構成別)

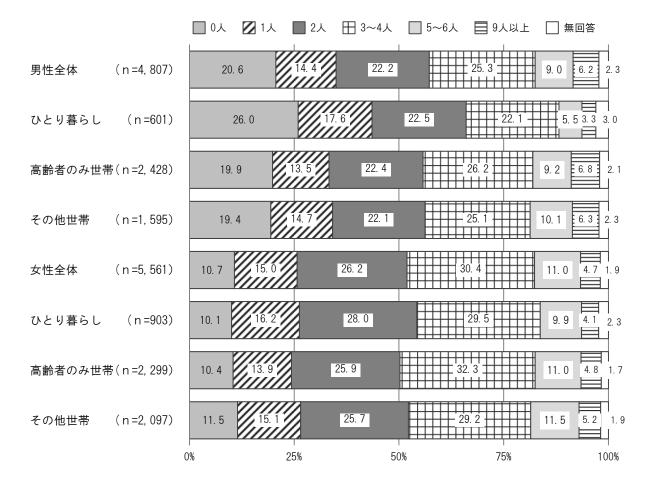


## 6 - 問 18 あなたが、個人的なことでも気兼ねなく話すことができる友人 (性別・家族構成別)

個人的なことを話せる友人の人数を性別にみると、男性は、「O人」が20.6%と、女性の10.7%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「O人」が26.0%と高く、「2人」以下の割合は66.1%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は、家族構成による大きな差はみられません。

図 4.25 個人的なことを話せる友人の人数(性別・家族構成別)

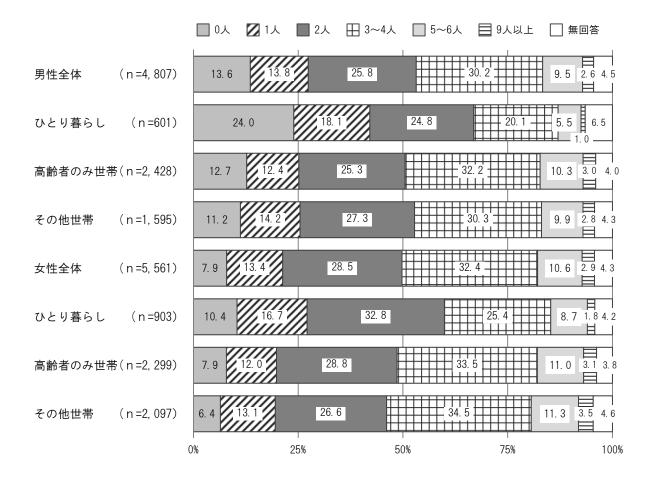


## 6-問 19 あなたが助けを求めることができるくらい、身近に感じる親戚や兄弟 (性別・家族構成別)

助けを求めるくらい身近な親戚や兄弟の人数を性別にみると、男性は、「〇人」が13.6%と、女性の7.9%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「O人」が24.0%と高く、「2人」以下の割合は66.9%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は、ひとり暮らしで「2人」以下の割合が59.9%と他の家族構成と比べ、高くなっています。

図 4.26 助けを求めるくらい身近な親戚や兄弟の人数(性別・家族構成別)

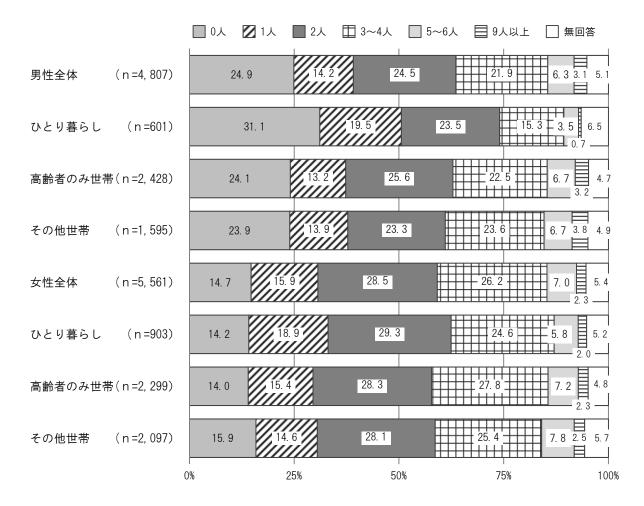


## 6 - 問 20 あなたが助けを求めることができるくらい、身近に感じる友人 (性別・家族構成別)

助けを求めるくらい身近な友人の人数を性別にみると、男性は、「〇人」が24.9%と、女性の14.7%と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男性ではひとり暮らしで「O人」が31.1%と高く、「2人」以下の割合は74.1%と他の家族構成と比べ、高くなっています。女性は、家族構成による大きな差はみられません。

#### 図 4.27 助けを求めるくらい身近な友人の人数(性別・家族構成別)

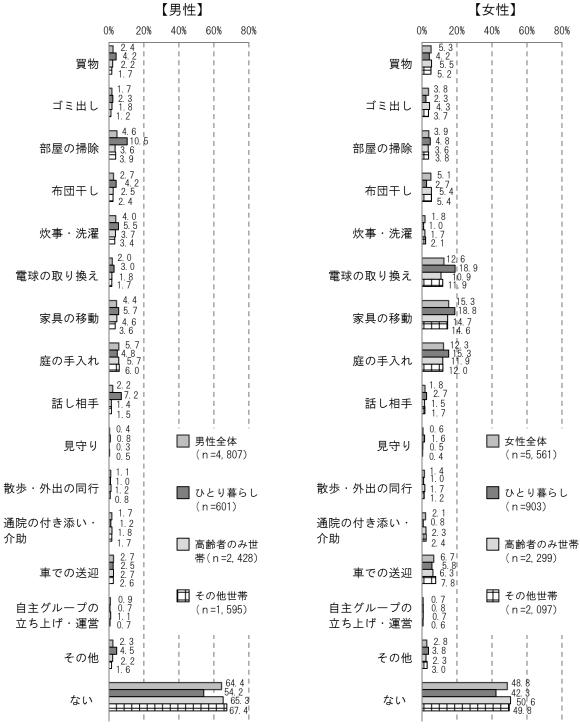


## 6 一問 21 日常生活で手助けをしてほしいことはありますか。※〇はいくつでも (性別・家族構成別)

日常生活で手助けをしてほしいことを性別にみると、男性は、「庭の手入れ」が5.7%、女性は「家具の移動」が15.3%と、それぞれ最も高くなっています。

家族構成別にみると、男性では「部屋の掃除」がひとり暮らしで 10.5%と高く、女性は ひとり暮らしで「電球の取り換え」が 18.9%、「家具の移動」が 18.8%と他の家族構成 と比べ、高くなっています。

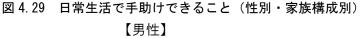
図 4.28 常生活で手助けをしてほしいこと (性別・家族構成別)

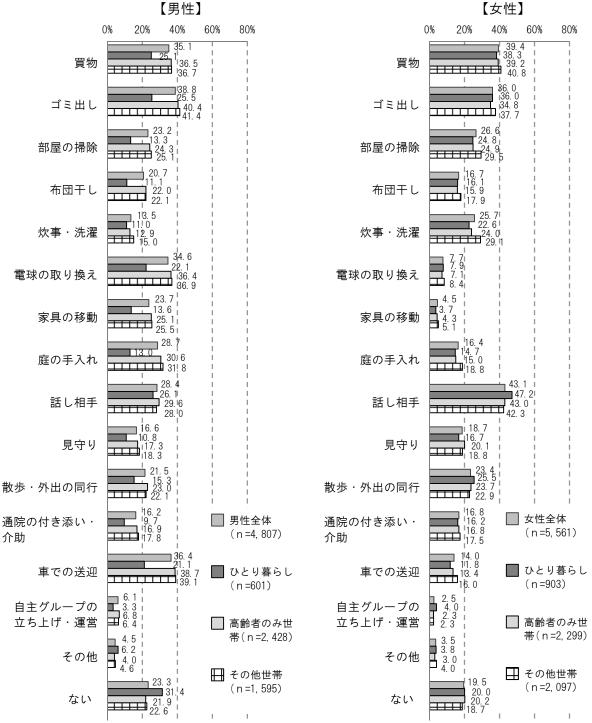


## 6-問 22 日常生活で誰かの手助けができることはありますか。※Oはいくつでも(性別・家族構成別)

日常生活で手助けできることを性別にみると、男性は、「ゴミ出し」が38.8%、女性は「話し相手」が43.1%と、それぞれ最も高くなっています。

家族構成別にみると、男性では多くの項目でひとり暮らしの割合が低くなっています。 女性は家族構成による大きな差はみられませんが、「話し相手」は、ひとり暮らしで最も高 くなっています。





## 6 地域での活動について

問 1 から問 7 について、以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

## 7 - 問 1 自治会 (性別・家族構成別、日常生活圏域別)

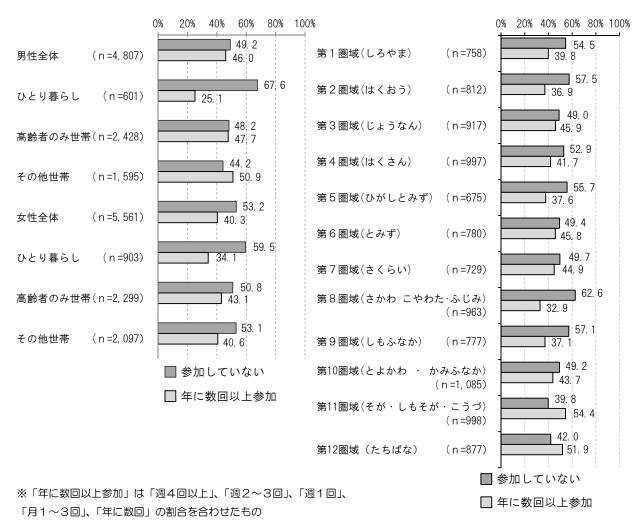
自治会の参加頻度を性別にみると、女性は「参加していない」が 53.2%と男性の 49.2% と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともにひとり暮らしで「参加していない」が高く、特に男性では 67.6%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)で「参加していない」が、62.6%と高くなっています。

図 4.30 自治会の参加頻度(性別・家族構成別)

図 4.31 自治会の参加頻度 (日常生活圏域別)



## 7-問2 老人会、老人(高齢者)クラブ(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

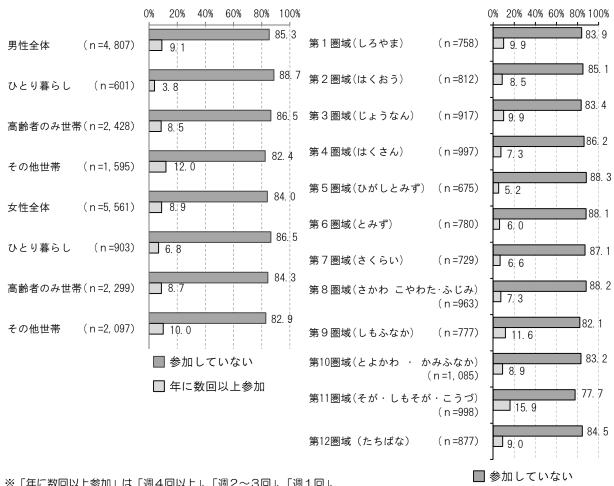
老人会、老人(高齢者)クラブの参加頻度を性別にみると、男女ともに「参加していない」が80%以上を占めています。

家族構成別にみると、男女ともにひとり暮らしで「参加していない」が高く、特に男性では88.7%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第5圏域(ひがしとみず)、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)、第6圏域(とみず)等で「参加していない」が、90%近くを占めています。

#### 図 4.32 老人会、老人(高齢者)クラブの参加 頻度(性別・家族構成別)

図 4.33 老人会、老人(高齢者)クラブの参加 頻度(日常生活圏域別)



※「年に数回以上参加」は「週4回以上」、「週2~3回」、「週1回」、「月1~3回」、「年に数回」の割合を合わせたもの

□年に数回以上参加

#### 7 一問3 趣味のサークルや団体(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

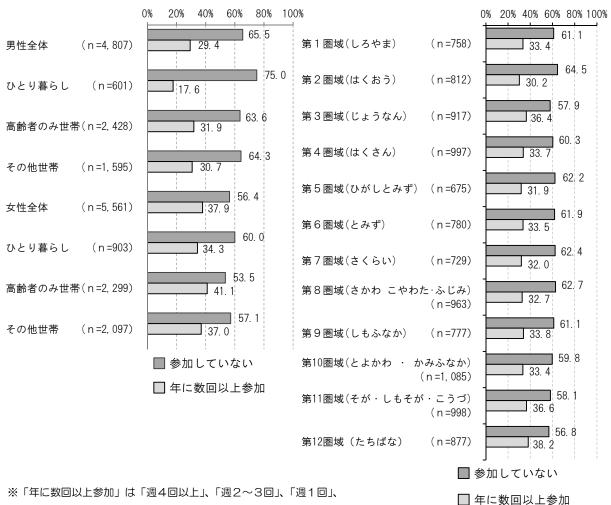
趣味のサークルや団体の参加頻度を性別にみると、男性は「参加していない」が65.5% と女性(56.4%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともにひとり暮らしで「参加していない」が高く、特に男性 では75.0%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第2圏域(はくおう)で「参加していない」は、64.5%と他 と比べ、高くなっています。

図 4.34 趣味のサークルや団体の参加頻度 (性別・家族構成別)

図 4.35 趣味のサークルや団体の参加頻度 (日常生活圏域別)



※「年に数回以上参加」は「週4回以上」、「週2~3回」、「週1回」、 「月1~3回」、「年に数回」の割合を合わせたもの

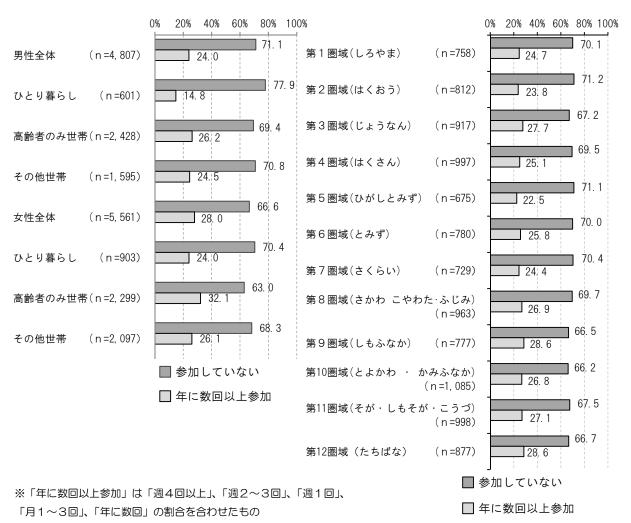
## 7-問4 スポーツのサークルや団体(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

問4 スポーツのサークルや団体の参加頻度を性別にみると、男性は「参加していない」が71.1%と女性(66.6%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともにひとり暮らしで「参加していない」が高く、特に男性では 77.9%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第2圏域(はくおう)、第5圏域(ひがしとみず)等で「参加していない」は、70%を超えています。

図 4. 36 スポーツのサークルや団体の参加頻度 図 4. 37 スポーツのサークルや団体の参加頻度 (性別・家族構成別) (日常生活圏域別)



## 7 - 問5 ボランティア団体や市民活動団体・NPO(性別・家族構成別、日常 生活圏域別)

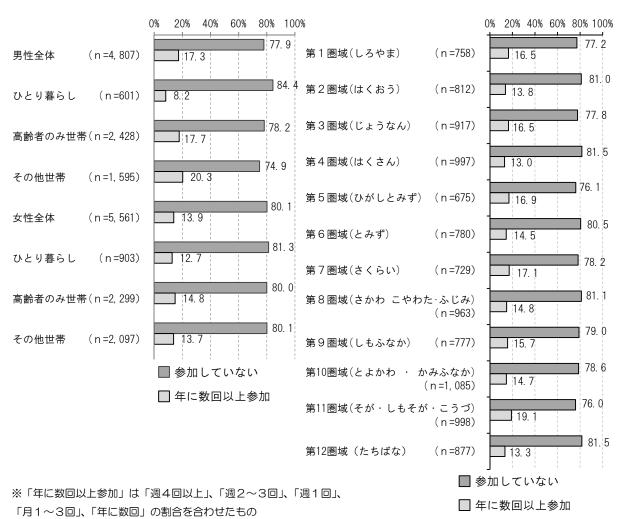
ボランティア団体や市民活動団体・NPOの参加頻度を性別にみると、女性は「参加していない」が80.1%と男性(77.9%)と比べ、やや高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともにひとり暮らしで「参加していない」が高く、特に男性では84.4%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第4圏域(はくさん)、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)等で「参加していない」は、80%を超えています。

図 4.38 ボランティア団体や市民活動団体 ・NPOの参加頻度(性別・家族構成別)

図 4.39 ボランティア団体や市民活動団体 ・NPOの参加頻度(日常生活圏域別)



#### 7-問6 学習・教養関係の団体やサークル(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

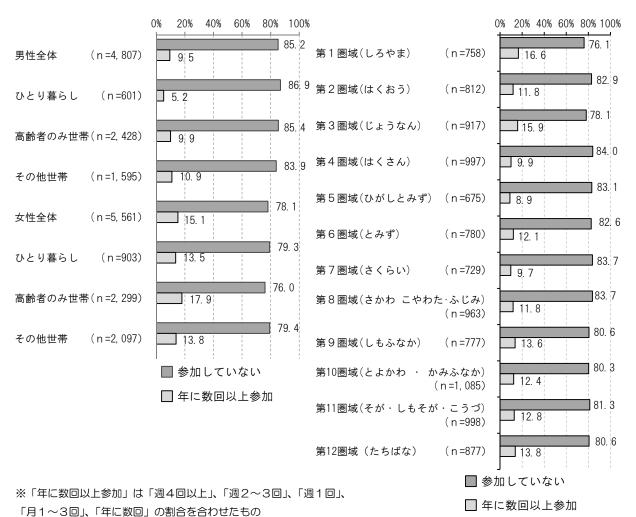
学習・教養関係の団体やサークルの参加頻度を性別にみると、男性は「参加していない」が85.2%と女性(78.1%)と比べ、やや高くなっています。

家族構成別にみると、男性はひとり暮らしで「参加していない」が86.9%と高く、女性ではひとり暮らし、その他世帯で約80%と高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第4圏域(はくさん)で「参加していない」は、84.0%と高くなっています。

図 4.40 学習・教養関係の団体やサークル の参加頻度(性別・家族構成別)

図 4.41 学習・教養関係の団体やサークル の参加頻度(日常生活圏域別)



## 7-問7 収入のある仕事(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

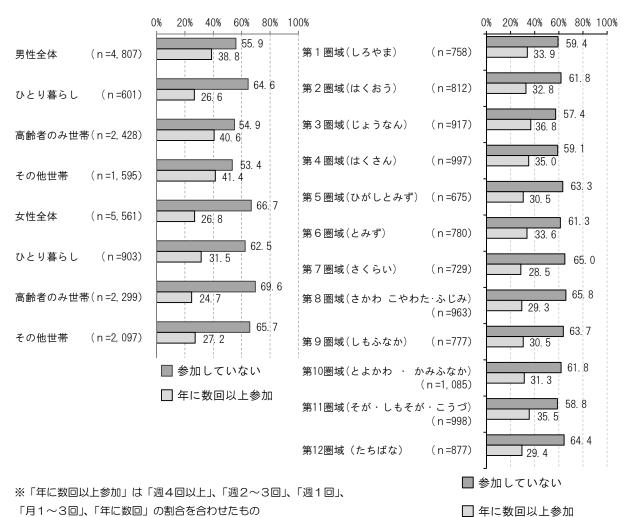
収入のある仕事の参加頻度を性別にみると、女性は「参加していない」が 66.7%と男性 (55.9%) と比べ、やや高くなっています。

家族構成別にみると、男性はひとり暮らしで「参加していない」が64.6%と高く、女性は高齢者のみ世帯で69.6%と他の家族構成と比べ、高くなっています。

日常生活圏域別にみると、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)、第7圏域(さくらい)で「参加していない」は、65%台と高くなっています。

図 4.42 収入のある仕事の参加頻度 (性別・家族構成別)

図 4.43 収入のある仕事の参加頻度 (日常生活圏域別)

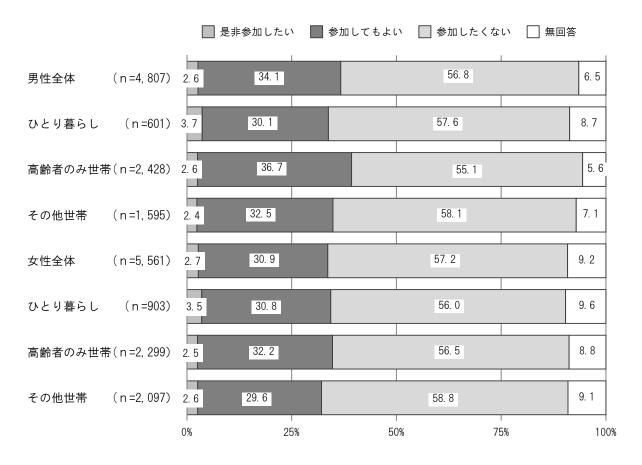


## 7-問8 健康づくり活動や趣味等のグループ活動などの企画・運営(お世話役) として参加してみたいと思いますか。(性別・家族構成別)

健康づくり活動や趣味等のグループ活動の世話役としての参加意向を性別にみると、男女ともに「参加したくない」が60%弱を占めています。

家族構成別にみると、男女ともにその他世帯で「参加したくない」が高くなっています。

#### 図 4.44 健康づくり活動や趣味等のグループ活動の世話役としての参加意向(性別・家族構成別)



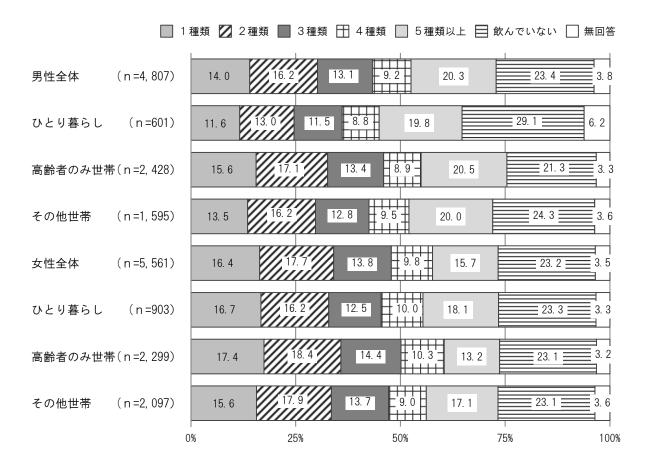
## 7 健康について

## 8-問1 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(性別・家族構成別)

薬の服用状況を性別にみると、何種類の薬を飲んでいるかとの問いに、男性は「5種類以上」が20.3%と女性(15.7%)と比べ、高くなっています。

家族構成別にみると、女性は「5種類以上」と回答した人がひとり暮らしで 18.1%、その他世帯で 17.1%とやや高くなっています。男性は家族構成で大きな差はみられません。

#### 図 4.45 薬の服用状況(性別・家族構成別)

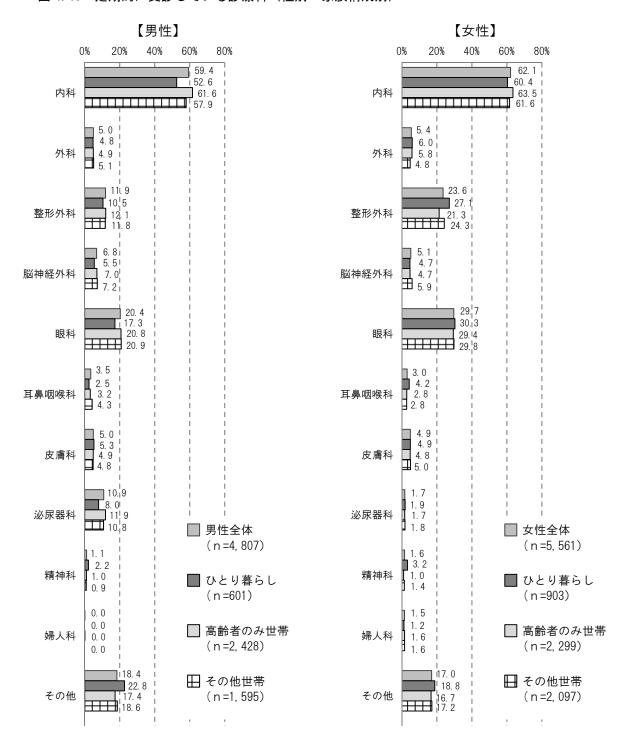


## 8 一問2 現在、定期的に受診している診療科はありますか。※〇はいくつでも (性別・家族構成別)

定期的に受診している診療科を性別にみると、男女ともに「内科」が最も高く、男性は59.4%、女性は62.1%となっています。男性は「泌尿器科」が女性よりも高く、女性は「整形外科」が男性よりも高くなっています。

家族構成別にみると、男女ともに「内科」は高齢者のみ世帯で高く、男性は61.6%、女性は63.5%と、他の家族構成と比べ、高くなっています。

図 4.46 定期的に受診している診療科(性別・家族構成別)



## 8 小田原市で実施していることについて

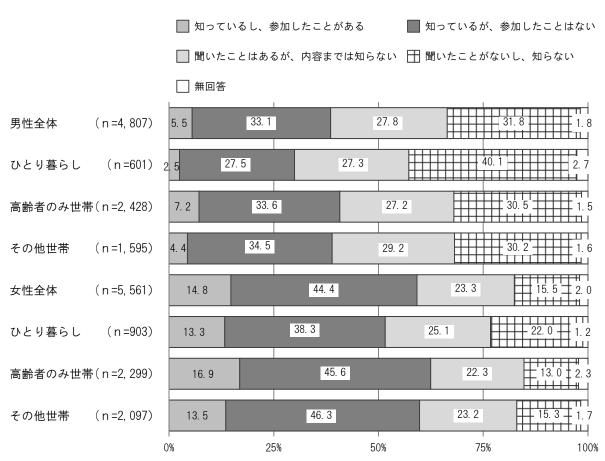
# 9 - 問 1 市が開催している介護予防教室(65歳からの筋トレ教室や食で生き生き! 栄養教室など)があることを知っていますか。(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

介護予防教室の認知度を性別にみると、男性は「知っているし、参加したことがある」が 5.5%、「知っているが、参加したことはない」が 33.1%と合わせた『認知度』は 38.6%と女性(59.2%)と比べ、低くなっています。

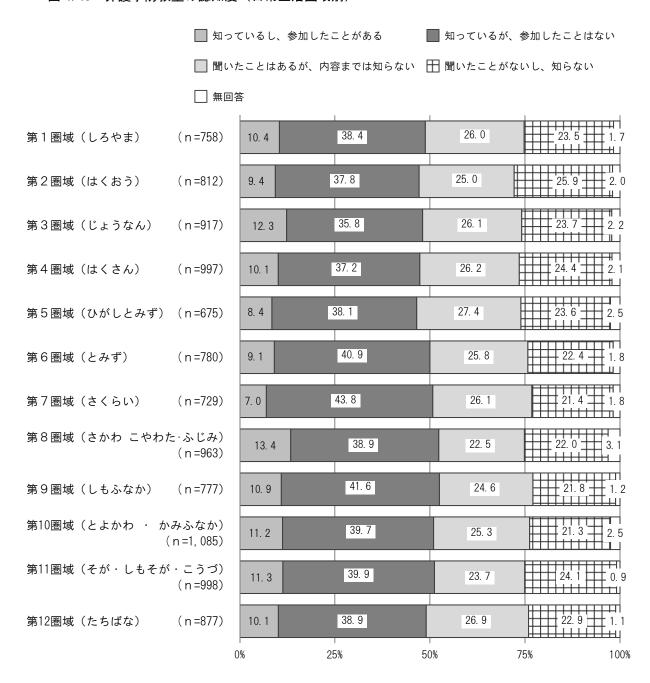
家族構成別にみると、男女ともに『認知度』はひとり暮らしで低く、男性は30.0%、女性は51.6%と他の家族構成と比べ、低くなっています。

日常生活圏域別にみると、『認知度』は第5圏域(ひがしとみず)で46.5%、第2圏域(はくおう)で47.2%、第4圏域(はくさん)で47.3%と低くなっています。

#### 図 4.47 介護予防教室の認知度(性別・家族構成別)



#### 図 4.48 介護予防教室の認知度(日常生活圏域別)



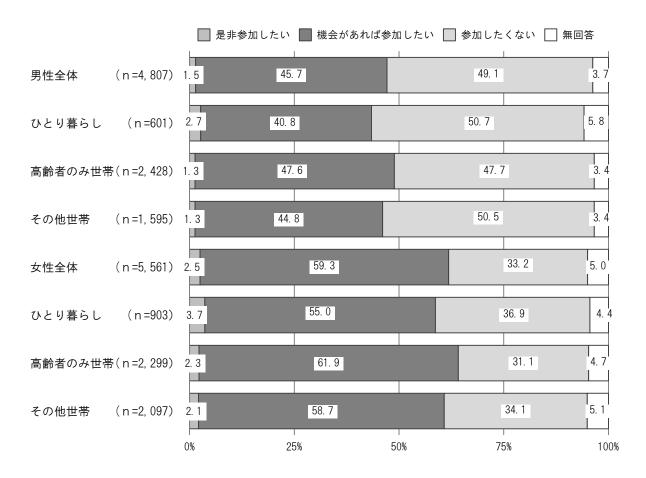
## 9 - 問 2 介護予防の各種教室に参加したいと思いますか。(性別・家族構成別、 日常生活圏域別)

介護予防教室の参加意向を性別にみると、男性は「是非参加したい」が 1.5%、「機会があれば参加したい」が 45.7%と合わせた『参加意向』は 47.2%と女性の 61.8%と比べ、低くなっています。

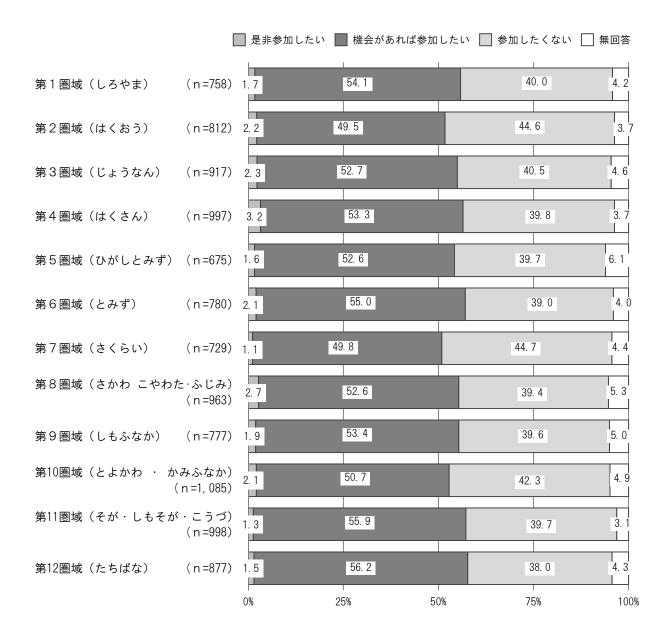
家族構成別にみると、男女ともに『参加意向』はひとり暮らしで低く、男性は 43.5%、 女性は 58.7%と他の家族構成と比べ、低くなっています。

日常生活圏域別にみると、『参加意向』は、第7圏域(さくらい)で50.9%、第2圏域(はくおう)で51.7%、第10圏域(とよかわ・かみふなか)で52.8%と低くなっています。

#### 図 4.49 介護予防教室の参加意向(性別・家族構成別)







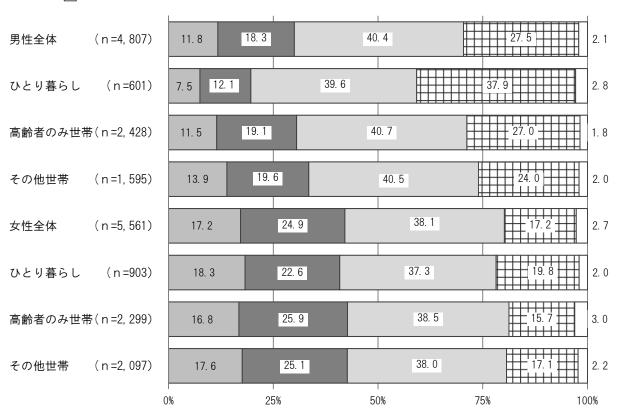
# 9-問3 地域包括支援センターを知っていますか。(性別・家族構成別、日常生活圏域別)

地域包括支援センターの認知度を性別にみると、男性は「名前を知っているし、業務内容も大体知っている」が 11.8%、「名前を知っているし、業務内容も少しは知っている」が 18.3%と合わせた『認知度』は 30.1%と女性(42.1%)と比べ、低くなっています。 家族構成別にみると、男女ともに『認知度』はひとり暮らしで低く、特に男性は 19.6%と低くなっています。

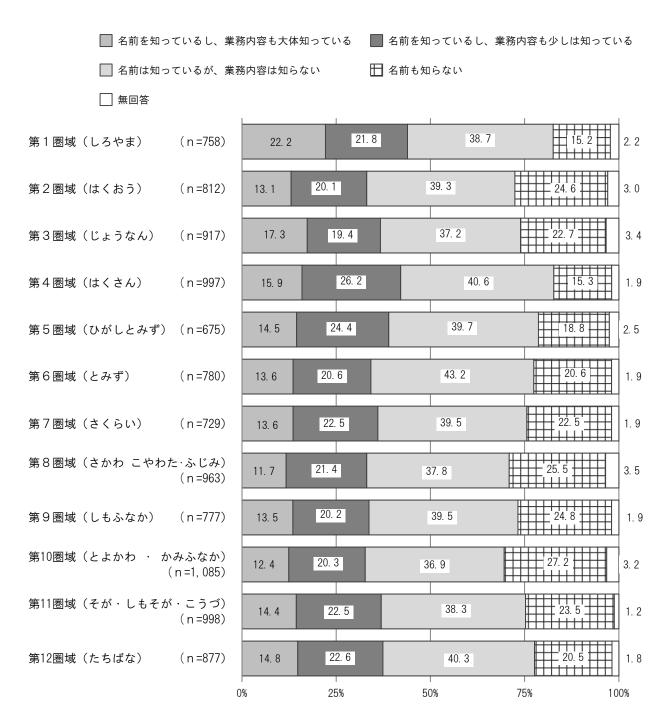
日常生活圏域別にみると、『認知度』は第 10 圏域(とよかわ・かみふなか)で 32.7%、第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)で 33.1%、第2圏域(はくおう)で 33.2%と低くなっています。

### 図 4.51 地域包括支援センターの認知度(性別・家族構成別)

- 名前を知っているし、業務内容も大体知っている 名前を知っているし、業務内容も少しは知っている
- 名前は知っているが、業務内容は知らない 田 名前も知らない
- 無回答



### 図 4.52 地域包括支援センターの認知度(日常生活圏域別)



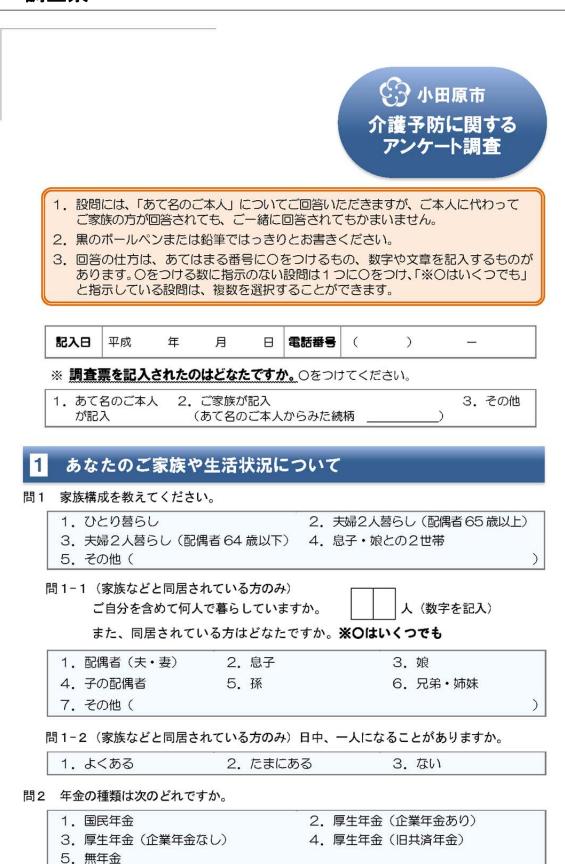
# 資 料 編

# 資料編

# 1 調査対象者

表 2.1 調査対	対象者σ	性別と	年齢階	級(日	常生活	圏域別)				単位	立:上段	난/人 -	下段/%
日常生活	70	歳	71	歳	72	歳	73	歳	74	歳	Ī	+	平均
圏域	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	年齢
<b>キ</b> ム <i>は</i>	1,708	1,746	1,268	1,315	835	1,017	1,071	1,179	1,227	1,420	6,109	6,677	74.0 告
市全体	28.0	26.1	20.8	19.7	13.7	15.2	17.5	17.7	20.1	21.3	100.0	100.0	71.8 歳
第1圏域	138	133	96	110	51	87	73	91	93	108	451	529	74.0 5
(しろやま)	30.6	25.1	21.3	20.8	11.3	16.4	16.2	17.2	20.6	20.4	100.0	100.0	71.8歳
第2圏域	117	140	87	102	81	94	94	96	104	109	483	541	71.9歳
(はくおう)	24.2	25.9	18.0	18.9	16.8	17.4	19.5	17.7	21.5	20.1	100.0	100.0	71.9 威
第3圏域	142	160	117	125	72	99	93	108	104	144	528	636	71.9歳
(じょうなん)	26.9	25.2	22.2	19.7	13.6	15.6	17.6	17.0	19.7	22.6	100.0	100.0	71.9成
第4圏域	162	154	120	133	86	107	121	123	100	141	589	658	71.9 歳
(はくさん)	27.5	23.4	20.4	20.2	14.6	16.3	20.5	18.7	17.0	21.4	100.0	100.0	71.9成
第5圏域	109	124	81	74	51	68	59	86	66	99	366	451	71.8歳
(ひがしとみず)	29.8	27.5	22.1	16.4	13.9	15.1	16.1	19.1	18.0	22.0	100.0	100.0	7 1.0 10%
第6圏域	136	120	92	93	53	66	75	84	88	118	444	481	71.9歳
(とみず)	30.6	24.9	20.7	19.3	11.9	13.7	16.9	17.5	19.8	24.5	100.0	100.0	7 1.5 NX
第7圏域	113	132	68	101	64	70	65	90	76	104	386	497	71.8 歳
(さくらい)	29.3	26.6	17.6	20.3	16.6	14.1	16.8	18.1	19.7	20.9	100.0	100.0	بردار C.1 1
第8圏域 (さかわ こや	160	163	141	120	76	68	101	99	115	136	593	586	71.8歳
わた・ふじみ)	27.0	27.8	23.8	20.5	12.8	11.6	17.0	16.9	19.4	23.2	100.0	100.0	7 1.0 10%
第9圏域	138	123	100	106	70	77	63	83	106	102	477	491	71.8歳
(しもふなか)	28.9	25.1	21.0	21.6	14.7	15.7	13.2	16.9	22.2	20.8	100.0	100.0	1 1.0 /6%
第 10 圏域 (とよかわ・	168	189	158	142	90	96	123	107	136	126	675	660	71.8歳
かみふなか)	24.9	28.6	23.4	21.5	13.3	14.5	18.2	16.2	20.1	19.1	100.0	100.0	. 1.0 /64
第 11 圏域 (そが・しもそ	169	179	103	115	81	88	117	113	132	125	602	620	71.9 歳
が・こうづ)	28.1	28.9	17.1	18.5	13.5	14.2	19.4	18.2	21.9	20.2	100.0	100.0	
第 12 圏域	156	129	105	94	60	97	87	99	107	108	515	527	71.9歳
(たちばな)	30.3	24.5	20.4	17.8	11.7	18.4	16.9	18.8	20.8	20.5	100.0	100.0	. 1.0 /450

## 2 調査票



	1. 一戸建て 2. 集合住宅
問4	お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか。
ſ	1. はい 2. いいえ
i.	1. 3
昂	
	1. はい 2. いいえ
_	
2	運動・閉じこもりについて
問 1 「	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。
	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。
	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問3	15 分位続けて歩いていますか。
	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
- 問4	週に1回以上は外出していますか。
-, - [	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以
L 	
問5 「	散歩で外出をする頻度はどれくらいですか。
L	1. ほぼ毎日 2. 週4~5日 3. 週2~3日 4. 週1日 5. 週1日未
問6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。
٦	1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていな
問7	(昨年と比べて外出の回数が減っている方のみ)
_	外出の回数が減っている理由はなんですか。 <b>※Oはいくつでも</b>
	1. 病気
	4. トイレの心配(失禁など) 5. 耳が聴こえにくい 6. 目が見えにくい 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
	9. 交通手段がない 10. 自宅周辺は坂道や交通量が多い
	11. その他(

3	転倒について	
問 1	この1年間に転んだことがありますか。	
	1. 何度もある 2. 1度ある	3. ない
問2	転倒に対する不安は大きいですか。	
	1. とても不安である 2. やや不安である	3. あまり不安でない 4. 不安でない
問3	背中が丸くなってきましたか。	_
	1. はい	2. いいえ
問4	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思	いますか。
	1. はい	2. いいえ
問5	杖を使っていますか。	
	1. はい	2. いいえ
4	口腔・栄養について	
問 1	6ヶ月間で2~3kg 以上の体重減少がありま	<b>ミしたか</b> 。
	1. はい	2. いいえ
問2	身長・体重(数字を記入)	
	身長 四 体重	kg
問3	半年前と比べて固いものが食べにくくなりま	こしたか。
	1. はい	2. いいえ
問4	お茶や汁物等でむせることがありますか。	
	1. はい	2. いいえ
問5	口の渇きが気になりますか。	
	1. はい	2. いいえ

## 5 物忘れについて

問1 周りからいつも「同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか。

1. はい

2. いいえ

問2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

1. はい

問3 今日が何月何日かわからない時がありますか。

1. はい

2. いいえ

問4 5分前のことが思い出せますか。

1. はい

2. いいえ

問5 その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか。

1. 困難なくできる

2. いくらか困難であるが、できる

3. 判断するときに、他人からの合図が必要 4. ほとんど判断できない

問6 人に自分の考えをうまく伝えられますか。

1. 伝えられる

2. いくらか困難であるが、伝えられる

3. あまり伝えられない

4. ほとんど伝えられない

# 6 毎日の生活について

問1 バスや電車で一人で外出していますか。

1. できるし、している 2. できるけどしていない

3. できない

問2 日用品の買い物をしていますか。

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

問3 自分で食事の用意をしていますか。

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

問4 請求書の支払いをしていますか。

1. できるし、している 2. できるけどしていない

3. できない

問5 預貯金の出し入れをしていますか。

1. できるし、している 2. できるけどしていない

3. できない

問6	食事は自分で食べられますか。
	1. できる 2. 一部介助(おかずを切ってもらう など)があればできる 3. できない
問7	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。
	1. はい 2. いいえ
問8	新聞を読んでいますか。
	1. はい 2. いいえ
問9	本や雑誌を読んでいますか。
	1. はい 2. いいえ
問 10	健康についての記事や番組に関心がありますか。
	1. はい 2. いいえ
問11	友人の家を訪ねていますか。
	1. はい 2. いいえ
問 12	家族や友人の相談にのっていますか。
	1. はい 2. いいえ
問 13	病人を見舞うことができますか。
	1. はい 2. いいえ
問 14	若い人に自分から話しかけることがありますか。
	1. はい 2. いいえ
問 15	から問 20 について、どのくらいの人数いますか。
問 15	少なくとも月に1回、会ったり話をしたりする親戚や兄弟
L	1. 0人 2. 1人 3. 2人 4. 3~4人 5. 5~6人 6. 9人以上
問 16	少なくとも月に1回、会ったり話をしたりする友人
	1. 0人 2. 1人 3. 2人 4. 3~4人 5. 5~6人 6. 9人以上
問 17	あなたが、個人的なことでも気兼ねなく話すことができる親族や兄弟
	1.0人 2.1人 3.2人 4.3~4人 5.5~6人 6.9人以上
問 18	あなたが、個人的なことでも気兼ねなく話すことができる友人
Г	1. 0人 2. 1人 3. 2人 4. 3~4人 5. 5~6人 6. 9人以上

問19	9 あなたが助けを求めることが	ができるくらし	ハ、身近に感じ	る親戚や兄弟	į
	1.0人 2.1人	3.2人	4.3~4人	5. 5~6.	人 6.9人以上
問 20	) あなたが助けを求めることが	ができるくらし	ハ、身近に感じ	る友人	
	1.0人 2.1人	3.2人	4. 3~4人	5. 5~6.	人 6.9人以上
問 21	日常生活で手助けをしてほ	しいことはあ	りますか。 💥	Oはいくつで	ŧŧ
	1. 買物 2. 二				70 11 1111
	5. 炊事・洗濯 6. 電 9. 話し相手 10. 身				. 姓()于()(1)
	12. 通院の付き添い・介助				
	14. 自主グループの立ち上げ				)
	16. ない	A55 Ve.		**	
問 22	2 日常生活で誰かの手助けが	できることはな	ありますか。	※○はいくつ	でも
	1. 買物 2. 二				
	5. 炊事・洗濯 6. 電				.庭の手入れ
	9. 話し相手 10. 月				
	12. 通院の付き添い・介助   14. 自主グループの立ち上げ				)
	14. ロエクルークの立ろエー   16. ない	) 建名	15. 20018		/
	10. 78.01				
Per se se se					
7	地域での活動につい	いて			
問1	から問7について、以下のよう	な会・グルー	プ等にどのくら	いの頻度で参	加していますか。
問 1	自治会				
	1. 週4回以上	2. 週2~3	30	3. 週1[	
	4. 月1~3回	5. 年に数		6.参加	していない
問2	老人会、老人(高齢者)クラ	ラブ			
	1. 週4回以上	2. 週2~3	30	3. 週10	
	4. 月1~3回	5. 年に数		6. 参加	していない
問3	趣味のサークルや団体				
	1. 週4回以上	2. 週2~3	30	3. 週10	
	4. 月1~3回	5. 年に数		6.参加	していない
問4	スポーツのサークルや団体				
	1. 週4回以上	2. 週2~3	30	3. 週10	
	4. 月1~3回	5. 年に数		6.参加	していない

問5 ボランティア団体や市民活動団体・NPO

	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
問6	学習・教養関係の団体や	サークル	
	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
問7	収入のある仕事		
	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
問8	健康づくり活動や趣味等 みたいと思いますか。	のグループ活動などの企画・運	営(お世話役)として参加して
	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない
0	健康について		
8	健康に づいて		
問1	現在、医師の処方した薬	を何種類飲んでいますか。	
	1. 1種類	2. 2種類	3. 3種類
Į	4. 4種類	5. 5種類以上	6. 飲んでいない
問2	現在、定期的に受診して	いる診療科はありますか。 ※6	Oはいくつでも
	1. 内科 2.	. 外科 3. 整形外科	
	5. 眼科 6.	. 耳鼻咽喉科 7. 皮膚科	-3
	5. 眼科 6.	耳鼻咽喉科7.皮膚科婦人科11.その他	-3
問3	5. 眼科 6.	, 婦人科 11. その他	
問3	5. 眼科 6. 9. 精神科 10.	, 婦人科 11. その他	-3
[	5. 眼科6.9. 精神科10.(ここ2週間)毎日の生1. はい	婦人科11. その他活に充実感がない。	( )
[	5. 眼科6.9. 精神科10.(ここ2週間)毎日の生1. はい	婦人科11. その他活に充実感がない。2. いいえ	( )
[	5. 眼科       6.         9. 精神科       10.         (ここ2週間)毎日の生         1. はい         (ここ2週間)これまで         1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽し	めなくなった。
問4	5. 眼科       6.         9. 精神科       10.         (ここ2週間)毎日の生         1. はい         (ここ2週間)これまで         1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽しる 2. いいえ	めなくなった。
問4	5. 眼科 6. 9. 精神科 10. (ここ2週間) 毎日の生 1. はい (ここ2週間) これまで 1. はい (ここ2週間) 以前は楽 1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽しる 2. いいえ	めなくなった。
問 4 目 5	5. 眼科 6. 9. 精神科 10. (ここ2週間) 毎日の生 1. はい (ここ2週間) これまで 1. はい (ここ2週間) 以前は楽 1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽しる 2. いいえ にできていたことが、今ではお 2. いいえ	めなくなった。
問 4 目 5	5. 眼科 6. 9. 精神科 10. (ここ2週間) 毎日の生 1. はい (ここ2週間) これまで 1. はい (ここ2週間) 以前は楽 1. はい (ここ2週間) 自分が役 1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽しる 2. いいえ にできていたことが、今ではお 2. いいえ に立つ人間だと思えない。	めなくなった。
問4 問5 問6	5. 眼科 6. 9. 精神科 10. (ここ2週間) 毎日の生 1. はい (ここ2週間) これまで 1. はい (ここ2週間) 以前は楽 1. はい (ここ2週間) 自分が役 1. はい	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。 2. いいえ 楽しんでやれていたことが楽しる 2. いいえ にできていたことが、今ではお 2. いいえ に立つ人間だと思えない。 2. いいえ	がなくなった。 つくうに感じる。
問4 問5 問6	5. 眼科 6. 9. 精神科 10. (ここ2週間) 毎日の生 1. はい (ここ2週間) これまで 1. はい (ここ2週間) 以前は楽 1. はい (ここ2週間) 自分が役 1. はい (ここ2週間) わけもな	. 婦人科 11. その他 活に充実感がない。	がなくなった。 つく <b>う</b> に感じる。

## 小田原市で実施していることについて

- 問 1 市が開催している介護予防教室(65歳からの筋トレ教室や食で生き生き!栄養教室など) があることを知っていますか。
  - 1. 知っているし、参加したことがある
  - 2. 知っているが、参加したことはない
  - 3. 聞いたことはあるが、内容までは知らない
  - 4. 聞いたことがないし、知らない
- 問2 介護予防の各種教室に参加したいと思いますか。
  - 1. 是非参加したい 2. 機会があれば参加したい 3. 参加したくない
- 問3 地域包括支援センターを知っていますか。
  - 1. 名前を知っているし、業務内容も大体知っている
  - 2. 名前を知っているし、業務内容も少しは知っている
  - 3. 名前は知っているが、業務内容は知らない
  - 4. 名前も知らない

# ご協力ありがとうございました。 記入もれがないか、いま一度お確かめください。

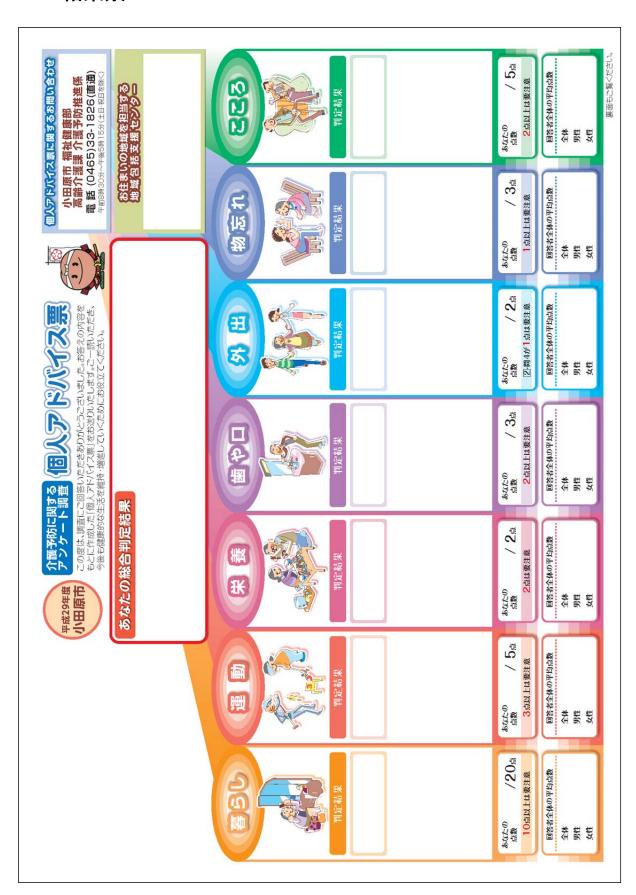
※記入もれがあると、「個人アドバイス票」をお送りすることが できない場合があります。

アンケートは 平成 29 年 5 月 26 日(金)

までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご返送ください。

# 3 結果票



# 案内 を記る 予防教

定期的に運動をすること、しっかり食事をとることで、今ある心身の状態を維持・向上していくため、市では、介護予防を目的とした教室を開催しています。 教室に参加して、仲間と一緒に楽しく介護予防に取り組んでみませんか?いつまでも自分らし り生活を送るために、ぜひご参加ください!

**高齢者の交流・憩いの場** 

# 介護予防に取り組みましょう!

# 65歳からの筋トン数室

個別プログラムに基づき、指導員管理のもと、有酸素運動・ストレッチ・マシンを用いた運動等を 実施し、運動習慣を身につけ、膝痛、腰痛、転倒 骨折の防止を図ります

場所 小田原アリーナ 生きがいふれあいセンターいそしぎ (€7, B~9, B) (€1, B) ~3, B) ① 4月~ 6月 ③10月~12月

①2月/②5月/③8月/④11月 参加資用 無料 (傷害保険料のみ負担あり)

# 場所 小田原アリーナ 生きがいふれあいセンターいそしぎ ①2月/②5月/38月/011月 参加費用 無料(傷害保険料のみ負担あり) 開催時期 ① 4月~ 6月/②7月~9月 ③10月~12月/④1月~3月 有酸素運動・ストレッチ等を 集団で実施し、運動習慣を 身につけ、膝痛、腰痛、断倒・ 骨折の防止を図ります。

# 食で生き生き!栄養教室

脳と体の若返り塾

身体機能の低下が心配な方などを対象に、スト レッチ体操やリズム体操などの運動を行い、健康 の維持・増進と仲間づくりを応援する教室です。 「65歳からの節トノ教室(マシン教室・ストレッチ教室

高齢者体操教室

参加費用 無料(傷害保険料のみ負担あり)

「たんぱく質」や「カルシ ウム」の効果的な摂り方 についての講話と、簡単 な料理方法を調理実習 低栄養を予防するため、 形式により指導します。

> 旅行の分画び入りなが、中 ーキングやリズムに合

間とともに、様々な体験を わせた体操、頭脳ゲームや、

することで弱と存を刺激す ることを意識した教室です。 申込み。募集は「広報小田原」に掲載します。

申込み募集は「広報小田原」に掲載します。

# ボレンドィア

月曜日から金曜日 午前9時30分~午後3時 (通年、年末年始及び祝祭日を除<)

世 ロ

場 所 每年4月末頃決定

時期 8月~10月

5月

レッチを実施し、膝痛や 腰痛を予防します。 水中で有酸素運動やスト

場所おだわら総合医療福祉会館

ケなどを行えるスペースとして開放し、高齢者

の介護予防を図ります。

地域の高齢者が憩い、談話や囲碁・将棋、カラオ

介護予防対策室

65歳からの筋トレ教室

65歳からの筋トン数室

(ストレッチ教室)

(プール教室)

# アクティブシニア応援ポイント事業 トを行与し、そのポイント数に応じて商品と枚様 高齢者が行うボランティア活動に対してポイン します。高齢者の社会参加や 生きがいづくりを凝励し、高糖 者の介護予防を図ります。

指定された 介護施設等 募集時期 隨時 場所

①4月~7月/②8月~11月/③12月~3月

無料(傷害保険料のみ負担あり)

**成報書集 ①2月/②6月/③10月** 

場 所 生きがいふれあいセンターいそしぎ おだわら総合医療福祉会館 橋タウンセンターこゆるぎ ブール教室)」と同時のお申込みはできません。

詳しい内容については、 高齢介護課までお問い 合わせください。

6907

3.5

3550

午前8時30分~午後5時15分(土田·祝日を除く) 高齡介護課 介護予防推進係 電 話:(0465)33-1826(直通) 介護予防に関するお問い合わせ

3.0

# 椅子から立ち上がり3m歩行して戻って着座 するまでの時間を測定したものです。 歩行速度が 速くなりました! 教室卒業時 教室開始時 脳と体の若返り塾 利用結果 (平成28年12月末) 30 28 26 ごく短い時間に読み上げられた言葉を覚え、限られた時間のに思い出せるかテストしたものです。 教室卒業時 記憶できる言葉の 数が増えました! 教室開始時 無時間 9 記憶 参加すると こんな効果があります! ※教室参加者全体の平均値であり、 結果には個人差があります。

# 小田原市介護予防把握事業

# 調査結果報告書

発行日 平成29年12月

発行者 小田原市高齢介護課

住 所 〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300

TEL 0465-33-1825